

LAKE PLACID 2023 FISU World University Games Winter

FISU冬季ワールドユニバーシティゲームズ
(2023／レークプラシッド)



FISU
WORLD
UNIVERSITY
GAMES
WINTER

TEAM JAPAN HANDBOOK



FISU 冬季ワールドユニバーシティゲームズ
(2023 / レークプラシッド)
TEAM JAPAN HANDBOOK

CONTENTS

JOC会長激励のことば	02
TEAM JAPAN 団長挨拶	03
編成方針	04
本部組織図	05
事務広報担当者一覧	05
編成数	06
TEAM JAPANとしての行動規範	07
■ TEAM JAPAN 名簿	09
■ 関係資料 I (大会関連情報)	35
冬季ワールドユニバーシティゲームズ (31回・30回) 競技・種目比較一覧	36
大会日程・会場一覧	38
公式行事一覧	40
レークプラシッド基本情報	41
医務関係	42
■ 関係資料 II (JOC大会派遣関連規程)	45
国際総合競技大会派遣規程	46
国際総合競技大会における日本代表選手団公式服装着用規程	48
公式服装等支給物品の取扱い	49
大会参加に係る資格認定フォーム	50
■ 関係資料 III (参考資料)	53
FISUワールドユニバーシティゲームズの沿革	54
FISUワールドユニバーシティゲームズ冬季大会と日本の参加状況	56
第29回大会 (2019 / クラスノヤルスク) NUSF別メダル獲得一覧	60
FISU承認参加国・地域一覧	61
選手村・競技会場地図	62
関係団体等連絡先一覧	64

JOC 会長激励のことば

来る1月12日より22日にかけて、FISU冬季ワールドユニバーシティゲームズ（2023／レークプラシッド）が、アメリカ合衆国・ニューヨーク州において開催されます。日本オリンピック委員会（JOC）では、伊東秀仁団長をはじめとする総勢208名をTEAM JAPANとして派遣することといたしました。TEAM JAPANに選ばれた選手・役員の皆様には、心からお慶び申し上げます。また、本大会への参加に向けご協力いただいた競技団体の皆様に、あらためて感謝申し上げます。

学生の競技力向上ならびに参加各国・地域との友好親善を目的として始まったこの大会は、2年に一度開催されております。アメリカ合衆国での開催は1993年の第17回夏季バッドコート大会以来。またレークプラシッドでの開催は1972年の第7回冬季大会以来、約半世紀ぶりとなります。レークプラシッドでは1932年と1980年にオリンピック冬季競技大会も開催されており、素晴らしい環境の下で大会が運営されることと思います。

昨シーズン開催された第24回オリンピック冬季競技大会（2022／北京）において、TEAM JAPANは全力で競技に取り組み、金メダル3、銀メダル6、銅メダル9、計18個のメダルという過去最高の競技結果を残すとともに、多くの方々へ勇気や感動を届けてくれました。本大会には、すでに第25回オリンピック冬季競技大会（2026／ミラノ・コルティナダンペッツォ）を視野に入れる選手も数多く参加されることと思います。本大会のような国際総合競技大会での経験は、個々の目標に到達するうえで、きわめて貴重な機会となります。大会で出会う人、もの、一つひとつの出来事を今後の競技人生に活かしていただきたいと思っております。また、新型コロナウイルス感染症に関し、本大会では厳重な衛生管理がなされていると聞いております。本会としても、適切な対策をとり、安全・安心な大会派遣に努めてまいります。選手の皆様には、世界各国・地域から参加する選手との友好を深めていただきたいと願っております。

結びに、日頃より本会の活動にご理解とご支援をいただいている皆様、そして本大会へのTEAM JAPAN派遣にあたり、多大なるご支援・ご尽力を賜りました関係各位に、心より御礼を申し上げます。

公益財団法人 日本オリンピック委員会

会長 山下 泰裕

TEAM JAPAN 団長挨拶

このたびFISU冬季ワールドユニバーシティゲームズ (2023 / レークプラシッド) におけるTEAM JAPANの団長職を拝命いたしました。先の第24回オリンピック冬季競技大会 (2022 / 北京) に続いて団長に任命されたことは光栄であり、職責を全うすべく全力を尽くしてまいります。

本大会は、アメリカ合衆国ニューヨーク州の北部、レークプラシッドにて開催され、1月12日から11日間にわたり、5競技85種目が実施されます。我がTEAM JAPANは、全競技にエントリーし、選手138名、役員64名、アディショナルオフィシャル6名の総勢208名で大会に臨むこととなりました。晴れて「TEAM JAPAN」の一員に選ばれた選手・役員ならびに関係者の皆様に、心よりお祝いを申し上げます。

皆様の記憶に新しいことと思いますが、北京オリンピック2022では史上最多の18個のメダル獲得に加え、こちらも最多タイとなる43の入賞という成績を得ることができました。この好結果には様々な要因が考えられますが、「ベテランと若手の融合」もその一つに挙げられます。その国の競技力の厚み、継続的な強化にとって、若い選手たちのレベルアップ、下の世代からの突き上げは欠かすことができません。本大会には、次代の「TEAM JAPAN」において中心的な役割を担うことを期待される選手も数多く出場されると思います。選手の皆様には、日本を代表するという誇りと気概を胸に、全力で競技に打ち込むことを期待します。同時に、複雑な社会情勢の中で大会へ参加できることに感謝を忘れず、我が国の代表として模範となるよう、一人ひとりが行動規範を遵守し、責任ある行動をとってください。また、競技のみならず世界各国・地域からあつまる学生の皆様と積極的に交流し、国際親善にも努めていただきたいと思います。

最後に、TEAM JAPAN派遣にご尽力、ご支援いただきました関係各位に心から感謝申し上げ、団長としてのご挨拶とさせていただきます。

FISU冬季ワールドユニバーシティゲームズ (2023 / レークプラシッド)

TEAM JAPAN 団長 伊東 秀仁

編成方針

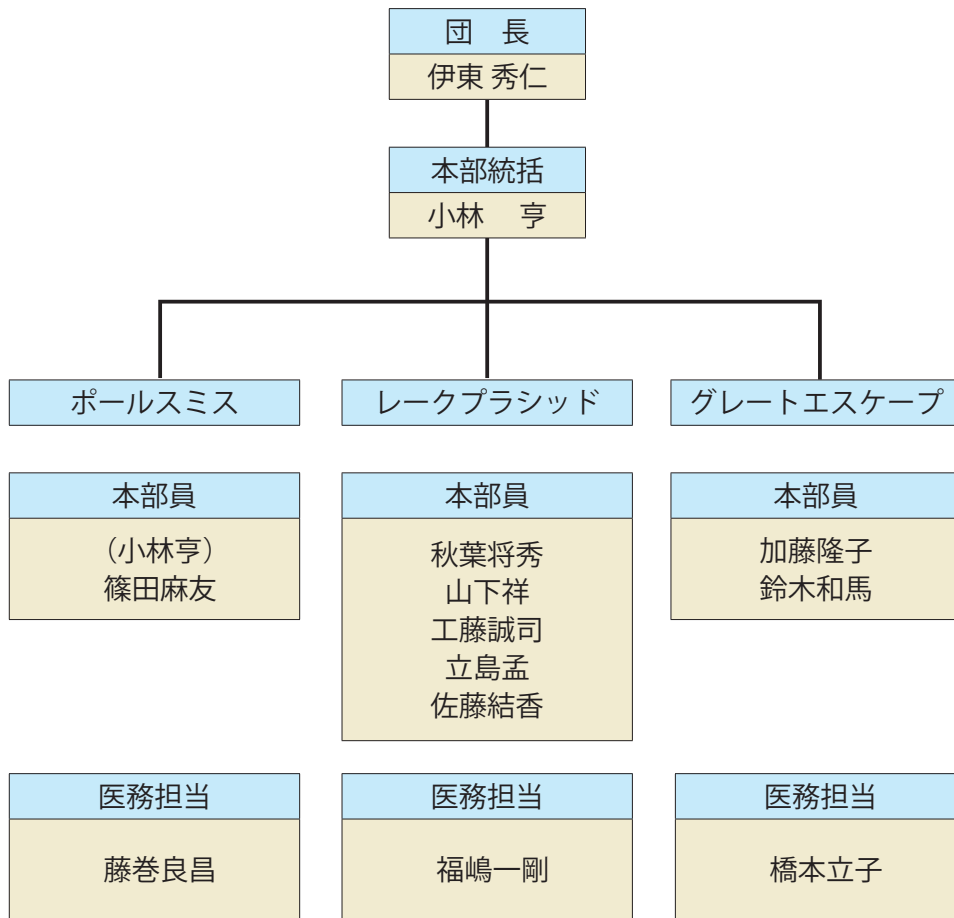
日本代表選手団は、「人間力なくして競技力向上なし」を根幹に据え、行動規範を遵守し、各国・地域との友好親善に寄与できる選手と監督・コーチ等をもって編成する。

日本代表選手は原則として現役大学生とし、将来オリンピック等国際大会で活躍が期待できる者として推薦された中から選考する。

〈選手の出場条件〉

- ・現役大学生または2022年1月1日以降に大学を卒業した者
- ・18歳～25歳（1998年1月1日から2005年12月31日の間に生まれた者）

本部組織図



事務広報担当者一覧

	競技	役職	氏名
スキー	アルペン	コーチ	梅原 玲奈
	クロスカントリー	コーチ	藤田 善也
	ジャンプ	チームリーダー	佐藤 喜員
		コーチ	一戸 剛
	ノルディック複合	監督	森 敏
	フリースタイル	コーチ	中村 克
		コーチ	高尾 千穂
	スノーボード	コーチ	五十嵐幸太
		コーチ	白川 裕則
	トレーナー	今井 大樹	
	全日本スキー連盟	田代 名緒	
スケート	スピードスケート	監督	青柳 徹
	フィギュアスケート	総務	久野千嘉子
	ショートトラック	監督	一ノ瀬良知
	アイスホッケー (男子)	コーチ	大北 照彦
	アイスホッケー (女子)	総務	竹橋 雅子
	カーリング	チームリーダー	松澤 大介
	バイアスロン	監督	瀧澤 明博

編成数

競技・種別	男子	女子	選手計	監督・ コーチ等	ATO	合計
スキー	26	22	48	20	0	68
アルペン	3	3	6	4	-	(10)
クロスカントリー	4	4	8	3	-	(11)
ジャンプ	4	4	8	3	-	(11)
ノルディック複合	4	4	8	2	-	(10)
フリースタイル	2	2	4	2	-	(6)
スノーボード	9	5	14	6	-	(20)
スケート	17	16	33	15	4	52
スピードスケート	9	8	17	5	1	(23)
フィギュアスケート	3	3	6	5	3	(14)
ショートトラック	5	5	10	5	-	(15)
アイスホッケー	23	22	45	11	-	56
カーリング	5	5	10	5	-	15
バイアスロン	1	1	2	1	1	4
本部	***	***	***	12	1	13
合計	72	66	138	64	6	208

* 2023年1月5日現在

TEAM JAPAN としての行動規範

1. オリンピズムの根本原則を理解し、行動すること。*1
2. TEAM JAPAN編成方針、および大会主催者、JOC、組織委員会が提示する規程やガイドライン、ルール等を遵守すること。*2
胸に日の丸をつけた公人であることを自覚し、すべてにおいて規律ある行動をとること。
3. 人間力の向上に努めること。
アンチ・ドーピングの理念への理解を深め、インテグリティ（誠実性・健全性・高潔性）を確保し、行動すること。*3
4. フェアプレーの精神を重んじ、競技を通じて世界の人々に夢や感動、希望をもたらし、同世代の模範となるように努めること。
5. 世界各国・地域の選手団や、大会開催地の人々との友好と親善を心がけること。
6. オリンピック・ムーブメントの先導者として、その推進に貢献し、スポーツの価値を未来の子供たちに伝えていくこと。*4

公人としてのあなたの行動は、すべての人々に、
常にどこかで見られていることを忘れてはなりません。

※本行動規範の遵守は、団長以下、役員、監督、コーチ、選手を含む全てのTEAM JAPAN選手団員に求められるものです。

*1

- ・ オリンピズムの根本原則は7つあり、オリンピック憲章の冒頭に記載されている。
- ・ オリンピック憲章：<https://www.joc.or.jp/olympism/charter/pdf/olympiccharter2021.pdf>
- ・ JOCの使命
全ての人々にスポーツへの参加を促し、健全な肉体と精神を持つスポーツマンを育て、オリンピック運動を力強く推進することにある。オリンピックを通じて、人類が共に栄え、文化を高め 世界平和の火を永遠に灯し続けることこそ JOCの理想であり、使命である。

*2

- ・ TEAM JAPAN編成方針、国際総合競技大会派遣規程、国際総合競技大会における日本代表選手団公式服装着用規程、TEAM JAPANの肖像及びメディア活動に関する規制事項等、JOCや組織委員会等が提示する規程、ガイドライン、マニュアル等に則った行動をとること。
- ・ 結団式やメダルセレモニー等、公式行事では脱帽し、姿勢を正し、日の丸を直視し、「君が代」を斉唱すること。
- ・ 他国・地域の旗が掲揚される時も、脱帽し、姿勢を正し、勝利者に敬意を払うこと。

- メディア対応は、勝敗に関わらず、堂々と冷静にかつ丁寧に応えること。支えてくれたファンや関係者への感謝を忘れないこと。また、自身の発言が及ぼす影響の大きさを認識し、SNS等の扱いにも留意すること。
- FISU指定のエリジビリティ（参加条件に関する同意書兼在学（卒業）証明書）を理解した上で、署名・サインをし、厳守すること。
- FISU規程：<https://www.joc.or.jp/games/univ/pdf/fisu2017.pdf>

*3

- スポーツにおける「インテグリティ」とは、「スポーツが様々な脅威により欠けるところなく、価値ある高潔な状態」を指す。
（様々な脅威：八百長・違法賭博、暴力・ハラズメント、ドーピング、ガバナンス欠如、反社会的行為、人種差別等）
- 世界アンチ・ドーピング規程および試合の不正操作防止に関するオリンピック・ムーブメント規程の遵守は、オリンピック・ムーブメント全体にとっての義務である。
- 薬を服用する場合は必ずドクターに相談してから服用すること。
- 競技会外検査（抜き打ち検査）は、いつでも実施される可能性があることを認識しておくこと。その際、選手の権利と義務を確認しておくこと。
- 居場所情報の提出を怠らないこと。

- IOC倫理規程2022年版：https://www.joc.or.jp/olympism/ethics/pdf/ethics2022_j.pdf

*4

- オリンピックが目指す理想は、「オリンピックを通じて人類がともに栄え、文化を高め、世界平和の火を永遠に灯しつづけること」。このようなオリンピックの考え方や活動を世界の人々に知ってもらい、大きく広げていく運動を「オリンピック・ムーブメント」という。
- TEAM JAPAN選手団員となった者は大会終了後もこのオリンピック・ムーブメントを先頭に立って推進する責務がある。
- 日本代表として社会貢献し、また次世代の選手を育成するため、JOCが実施する以下の公式行事等に参加・協力すること。
 - ① 当該大会のTEAM JAPAN結団式、解団式等
 - ② 当該大会終了後のJOC・TEAM JAPAN支援関係先への訪問活動
 - ③ オリンピック・ムーブメント事業（オリンピックコンサート、オリンピックデーラン、オリンピック教室等）
 - ④ JOCの広報活動・広告宣伝活動、ブランド構築活動、研修活動
 - ⑤ JOC表彰式等のイベント活動
 - ⑥ JOCのパートナー・スポンサー等のプロモーション活動
 - ⑦ その他、JOCが必要と認める活動

付則：FISU 主催大会であるワールドユニバーシティゲームズは JOC が派遣する大会であることを受け、FISU、組織委員会規程等に加えて IOC/JOC が定める上記内容に準じて、TEAM JAPAN を編成・派遣する。

TEAM JAPAN 名簿

CONTENTS

スキー／アルペン <i>Alpine Skiing</i>	10
スキー／クロスカンントリー <i>Cross-Country Skiing</i>	11
スキー／ジャンプ <i>Ski Jumping</i>	12
スキー／ノルディック複合 <i>Nordic Combined</i>	13
スキー／フリースタイル <i>Freestyle & Freeski</i>	14
スキー／スノーボード <i>Snowboard</i>	15
スケート／スピードスケート <i>Speed Skating</i>	18
スケート／フィギュアスケート <i>Figure Skating</i>	20
スケート／ショートトラック <i>Short Track Speed Skating</i>	22
アイスホッケー <i>Ice Hockey</i>	24
カーリング <i>Curling</i>	30
バイアスロン <i>Biathlon</i>	32
本部 <i>Headquarters</i>	33

【標示番号の説明】

①生年月日 Birthday ; yy/mm/dd (age) 【選手のみ記載】

②出身校（中学以降）（学年）【選手のみ記載】

③勤務先／所属先 Workplace / University

④出場予定種目／ポジション等

※年齢は開会式当日のもの

※④は 2022 年 12 月 15 日現在のもの



スキー／アルペン

| 男子選手 3 名 | 女子選手 3 名 | 役員 4 名 | 合計 10 名

Alpine Skiing

スキー／アルペン Alpine Skiing

選手 Athletes



竹内 力音 (たけうち りおん) 男

TAKEUCHI Rion/M

- ① 1999/8/29 (23)
- ② 札幌市立新川中学校 (北海道) → 私立小樽北照高校 (北海道) → 日本体育大学
- ③ 日本体育大学学友会スキー部OB会 / Nippon Sport Science University Ski Club alumni association
- ④ アルペンコンパインド, スーパー G, 大回転, 回転, パラレル混合団体



小山 敬之 (こやま たかゆき) 男

KOYAMA Takayuki/M

- ① 2001/12/10 (21)
- ② 金沢市立内川中学校 (石川県) → 私立小樽双葉高校 (北海道) → 日本大学 (3年)
- ③ 日本大学 / Nihon University
- ④ アルペンコンパインド, スーパー G, 大回転, 回転, パラレル混合団体



切久保 仁朗 (きりくぼ じんろう) 男

KIRIKUBO Jinro/M

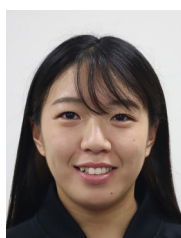
- ① 2002/3/12 (20)
- ② 白馬村立白馬中学校 (長野県) → 長野県立白馬高校 (長野県) → 法政大学 (3年)
- ③ 法政大学 / Hosei University
- ④ アルペンコンパインド, スーパー G, 大回転, 回転, パラレル混合団体



★旗手
渡邊 愛蓮 (わたなべ えれん) 女

WATANABE Eren/F

- ① 2003/4/18 (19)
- ② 長野市立戸隠中学校 (長野県) → 私立長野俊英高校 (長野県) → 東海大学 (1年)
- ③ 東海大学 / Tokai University
- ④ アルペンコンパインド, スーパー G, 大回転, 回転, パラレル混合団体



本田 陽菜 (ほんだ ひな) 女

HONDA Hina/F

- ① 2002/11/24 (20)
- ② 札幌市立中の島中学校 (北海道) → 私立札幌第一高校 (北海道) → 日本大学 (2年)
- ③ 日本大学 / Nihon University
- ④ アルペンコンパインド, スーパー G, 大回転, 回転, パラレル混合団体



畠中 悠生乃 (はたなか ゆきの) 女

HATANAKA Yukino/F

- ① 2001/10/12 (21)
- ② 札幌市立藻岩中学校 (北海道) → 私立札幌第一高校 (北海道) → 日本体育大学 (3年)
- ③ 日本体育大学 / Nippon Sport Science University
- ④ アルペンコンパインド, スーパー G, 大回転, 回転, パラレル混合団体

スキー／アルペン Alpine Skiing

監督・コーチ等 Team Officials



コーチ Coach

神崎 信彦 (かんざき のぶひこ) 男

KANZAKI Nobuhiko/M



コーチ Coach

生形 剛男 (うぶかた たけお) 男

UBUKATA Takeo/M

- ③ ホクト SC



コーチ Coach

梅原 玲奈 (うめはら れいな) 女

UMEHARA Reina/F

- ③ 日建総業株式会社



トレーナー Team Official

石田 崇征 (いしだ たかゆき) 男

ISHIDA Takayuki/M



スキー / クロスカントリー

Cross-Country Skiing

| 男子選手 4 名 | 女子選手 4 名 | 役員 3 名 | 合計 11 名

スキー / クロスカントリー
Cross-Country Skiing

選手 Athletes

**廣瀬 峻** (ひろせりょう) 男
HIROSE Ryo/M

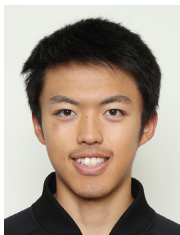
- ① 2000/11/6 (22)
- ② 富山市立大沢野中学校 (富山県) → 富山県立雄山高校 (富山県) → 早稲田大学 (4 年)
- ③ 早稲田大学 / Waseda University
- ④ スプリント・フリー, 10km クラシカル, 10km パシュート・フリー, 30km マススタート・フリー, 4 × 7.5km リレー, スプリント混合団体

**羽吹 唯人** (はぶき ゆいと) 男
HABUKI Yuito/M

- ① 2000/3/27 (22)
- ② 南魚沼市立大巻中学校 (新潟県) → 新潟県立十日町総合高校 (新潟県) → 東洋大学
- ③ エフエム雪国スキークラブ / FM-YUKIGUNI Ski Club
- ④ スプリント・フリー, 10km クラシカル, 10km パシュート・フリー, 30km マススタート・フリー, 4 × 7.5km リレー, スプリント混合団体

**星野 誉貴** (ほしの よしき) 男
HOSHINO Yoshiki/M

- ① 2000/6/18 (22)
- ② 片品村立片品中学校 (群馬県) → 群馬県利根田中学校組合立利根商業高校 (群馬県) → 早稲田大学 (4 年)
- ③ 早稲田大学 / Waseda University
- ④ スプリント・フリー, 10km クラシカル, 10km パシュート・フリー, 30km マススタート・フリー, 4 × 7.5km リレー, スプリント混合団体

**森口 翔太** (もりぐち しょうた) 男
MORIGUCHI Shota/M

- ① 2001/9/15 (21)
- ② 京極町立京極中学校 (北海道) → 北海道恵庭南高校 (北海道) → 日本大学 (3 年)
- ③ 日本大学 / Nihon University
- ④ スプリント・フリー, 10km クラシカル, 10km パシュート・フリー, 30km マススタート・フリー, 4 × 7.5km リレー, スプリント混合団体

**祖父江 凜** (そぶえりん) 女
SOBUE Rin/F

- ① 2000/11/6 (22)
- ② 飯山市立城北中学校 (長野県) → 長野県立飯山高校 (長野県) → 早稲田大学 (4 年)
- ③ 早稲田大学 / Waseda University
- ④ スプリント・フリー, 5km クラシカル, 5km パシュート・フリー, 15km マススタート・フリー, 3 × 5km リレー, スプリント混合団体

**小林 萌子** (こばやし もえこ) 女
KOBAYASHI Moeko/F

- ① 2000/9/30 (22)
- ② 南魚沼市立塩沢中学校 (新潟県) → 新潟県立十日町高校 (新潟県) → 日本大学 (4 年)
- ③ 日本大学 / Nihon University
- ④ スプリント・フリー, 5km クラシカル, 5km パシュート・フリー, 15km マススタート・フリー, 3 × 5km リレー, スプリント混合団体

**栃谷 和** (とちたに のどか) 女
TOCHITANI Nodoka/F

- ① 2001/5/13 (21)
- ② 鷹栖町立鷹栖中学校 (北海道) → 音威子府村立北海道おといねっぶ美術工芸高校 (北海道) → 日本大学 (3 年)
- ③ 日本大学 / Nihon University
- ④ スプリント・フリー, 5km クラシカル, 5km パシュート・フリー, 15km マススタート・フリー, 3 × 5km リレー, スプリント混合団体

**本田 千佳** (ほんだ ちか) 女
HONDA Chika/F

- ① 2002/3/14 (20)
- ② 小坂町立小坂中学校 (秋田県) → 秋田県立花輪高校 (秋田県) → 早稲田大学 (3 年)
- ③ 早稲田大学 / Waseda University
- ④ スプリント・フリー, 5km クラシカル, 5km パシュート・フリー, 15km マススタート・フリー, 3 × 5km リレー, スプリント混合団体

スキー / クロスカントリー
Cross-Country Skiing監督・コーチ等
Team Officialsコーチ Coach
藤田 善也 (ふじた ぜんや) 男
FUJITA Zenya/M
③ 早稲田大学コーチ Coach
仲野 伸良 (なかの のぶよし) 男
NAKANO Nobuyoshi/M
③ N PROGRAM



コーチ Coach
勝田 誠二 (かつた せいじ) 男
KATSUTA Seiji/M
 ③ 広島県立加計高校芸北分校



スキー／ジャンプ

Ski Jumping

| 男子選手 4 名 | 女子選手 4 名 | 役員 3 名 | 合計 11 名

スキー／ジャンプ Ski Jumping

選手 Athletes



池田 龍生 (いけだ りゅうせい) 男
IKEDA Ryusei/M
 ① 2000/10/25 (22)
 ② 蘭越町立蘭越中学校 (北海道) → 高校卒業認定 → 慶應義塾大学 (4 年)
 ③ 慶應義塾大学 / Keio University
 ④ ノーマルヒル, ノーマルヒル団体, 混合団体



山根 和治 (やまね かんち) 男
YAMANE Kanchi/M
 ① 2001/2/9 (21)
 ② 岩見沢市立光陵中学校 (北海道) → 私立札幌日本大学高校 (北海道) → 日本大学 (4 年)
 ③ 日本大学 / Nihon University
 ④ ノーマルヒル, ノーマルヒル団体, 混合団体



久保田 真知子 (くぼた まちこ) 女
KUBOTA Machiko/F
 ① 2003/3/18 (19)
 ② 野沢温泉村立野沢温泉中学校 (長野県) → 長野県飯山高校 (長野県) → 早稲田大学 (2 年)
 ③ 早稲田大学 / Waseda University
 ④ ノーマルヒル, ノーマルヒル団体, 混合団体



宮崎 敬太 (みやざき けいた) 男
MIYAZAKI Keita/M
 ① 2000/3/1 (22)
 ② 鹿角市立尾去沢中学校 (秋田県) → 秋田県立花輪高校 (秋田県) → 東海大学
 ③ 東京美装興業株式会社 / Tokyo Biso Kogyo Corporation
 ④ ノーマルヒル, ノーマルヒル団体, 混合団体



池田 光希 (いけだ みき) 女
IKEDA Miki/F
 ① 2003/9/2 (19)
 ② 上川町立上川中学校 (北海道) → 北海道下川商業高校 (北海道) → 早稲田大学 (1 年)
 ③ 早稲田大学 / Waseda University
 ④ ノーマルヒル, ノーマルヒル団体, 混合団体



高橋 佳佑 (たかはし けいすけ) 男
TAKAHASHI Keisuke/M
 ① 2000/8/1 (22)
 ② 滝沢市立滝沢中学校 (岩手県) → 私立盛岡中央高校 (岩手県) → 東海大学 (4 年)
 ③ 東海大学 / Tokai University
 ④ ノーマルヒル, ノーマルヒル団体, 混合団体



重田 風 (しげた ふう) 女
SHIGETA Fu/F
 ① 2002/3/17 (20)
 ② 草津町立草津中学校 (群馬県) → 群馬県立長野原高校 (群馬県) → 法政大学 (3 年)
 ③ 法政大学 / Hosei University
 ④ ノーマルヒル, ノーマルヒル団体, 混合団体



佐藤 美月 (さとう みづき) 女

SATO Mizuki/F

- ① 2003/11/10 (19)
- ② 札幌市立羊丘中学校 (北海道) → 私立札幌日本大学高校 (北海道) → 日本大学 (1年)
- ③ 日本大学 / Nihon University
- ④ ノーマルヒル, ノーマルヒル団体, 混合団体

スキー／ジャンプ Ski Jumping

監督・コーチ等
Team Officials



コーチ Coach

一戸 剛 (いちのへつよし)

ICHINOHE Tsuyoshi/M

- ③ 稲門スキークラブ



チームリーダー Team Leader

佐藤 喜員 (さとう よしかず)

SATO Yoshikazu/M

- ③ 東京美装興業株式会社



コーチ Coach

北村 隆 (きたむら たかし)

KITAMURA Takashi/M



スキー／ノルディック複合

Nordic Combined

| 男子選手 4名 | 女子選手 4名 | 役員 2名 | 合計 10名

スキー／ノルディック複合
Nordic Combined

選手 Athletes



中澤 拓哉 (なかざわ たくや) 男

NAKAZAWA Takuya/M

- ① 2003/4/28 (19)
- ② 草津町立草津中学校 (群馬県) → 長野県飯山高等学校 (長野県) → 中央大学 (1年)
- ③ 中央大学 / Chuo University
- ④ 個人, 10km マスタート, 団体, スプリント混合団体



小林 朔太郎 (こばやし さくたろう) 男

KOBAYASHI Sakutarō/M

- ① 2000/5/29 (22)
- ② 草津町立草津中学校 (群馬県) → 群馬県立長野原高校 (群馬県) → 慶応義塾大学 (4年)
- ③ 慶応義塾大学 / Keio University
- ④ 個人, 10km マスタート, 団体, スプリント混合団体



小館 冬歩 (こだて かずほ) 男

KODATE Kazuho/M

- ① 2002/1/9 (21)
- ② 鹿角市立花輪第二中学校 (秋田県) → 秋田県立花輪高校 (秋田県) → 明治大学 (3年)
- ③ 明治大学 / Meiji University
- ④ 個人, 10km マスタート, 団体, スプリント混合団体



山中 規暉 (やまなか もとぎ) 男
YAMANAKA Motoki/M

- ① 2000/9/13 (22)
- ② 五所川原市立金木中学校 (青森県) → 私立東海大学付属札幌高校 (北海道) → 東海大学 (4年)
- ③ 東海大学 / Tokai University
- ④ 個人, 10km マススタート, 団体, スプリント混合団体



宮崎 彩音 (みやざき あやね) 女
MIYAZAKI Ayane/F

- ① 2002/9/15 (20)
- ② 野沢温泉村立野沢温泉中学校 (長野県) → 長野県飯山高校 (長野県) → 早稲田大学 (2年)
- ③ 早稲田大学 / Waseda University
- ④ 個人, 5km マススタート, スプリント混合団体



葛西 春香 (かさい はるか) 女
KASAI Haruka/F

- ① 2004/2/4 (18)
- ② 札幌市立西野中学校 (北海道) → 私立東海大学付属札幌高校 (北海道) → 早稲田大学 (1年)
- ③ 早稲田大学 / Waseda University
- ④ 個人, 5km マススタート, スプリント混合団体

スキー／ノルディック複合
Nordic Combined

監督・コーチ等
Team Officials



葛西 優奈 (かさい ゆうな) 女
KASAI Yuna/F

- ① 2004/2/4 (18)
- ② 札幌市立西野中学校 (北海道) → 私立東海大学付属札幌高校 (北海道) → 早稲田大学 (1年)
- ③ 早稲田大学 / Waseda University
- ④ 個人, 5km マススタート, スプリント混合団体



監督 Team Leader
森 敏 (もり さとし) 男
MORI Satoshi/M

- ③ 東海大学



畔上 沙那 (あぜがみ さな) 女
AZEGAMI Sana/F

- ① 2001/11/4 (21)
- ② 野沢温泉村立野沢温泉中学校 (長野県) → 長野県飯山高校 (長野県) → 日本体育大学 (3年)
- ③ 日本体育大学 / Nippon Sport Science University
- ④ 個人, 5km マススタート, スプリント混合団体



コーチ Coach
堀川 祐介 (ほりかわ ゆうすけ) 男
HORIKAWA Yusuke/M

- ③ ミヤコ・スポーツ株式会社



スキー／フリースタイル

Freestyle & Freeski

| 男子選手 2名 | 女子選手 2名 | 役員 2名 | 合計 6名

スキー／フリースタイル
Freestyle & Freeski

選手 Athletes



中西 凜 (なかにし りん) 女
NAKANISHI Lin/F

- ① 2003/8/6 (19)
- ② 野洲市立野洲北中学校 (滋賀県) → 私立京都光華高校 (京都府) → 佛教大学 (1年)
- ③ 佛教大学 / Bukkyou University
- ④ スキークロス

スキー / フリースタイル **Freestyle & Freeski**



笠村 雷 (かさむらい) 男
KASAMURA Rai/M

- ① 2004/3/24 (18)
- ② 練馬区立大泉中学校 (東京都) → ツ葉高校 (東京都) → 大東文化大学 (1年)
- ③ 大東文化大学 / Daito Bunka University
- ④ フリースキー・スロープスタイル, フリースタイル・ビッグエア

スキー / フリースタイル
Freestyle & Freeski

監督・コーチ等
Team Officials



佐藤 雅夏 (さとう まなつ) 男
SATO Manatsu/M

- ① 2003/8/9 (19)
- ② 高崎市立矢中中学校 (群馬県) → 私立本庄東高校 (埼玉県) → 早稲田大学 (1年)
- ③ 早稲田大学 / Waseda University
- ④ フリースキー・スロープスタイル, フリースタイル・ビッグエア



コーチ Coach
中村 克 (なかむら まさる) 男
NAKAMURA Masaru/M

- ③ 志賀高原スキークラブ



古賀 結那 (こが ゆうな) 女
KOGA Yuna/F

- ① 2002/4/2 (20)
- ② 川崎市立高津中学校 (神奈川県) → 私立武蔵野大学附属千代田高等学院 (東京都) → 早稲田大学 (2年)
- ③ 早稲田大学 / Waseda University
- ④ フリースキー・スロープスタイル, フリースタイル・ビッグエア



コーチ Coach
高尾 千穂 (たかお ちほ) 女
TAKAO Chiho/F

- ③ 公益財団法人全日本スキー連盟



スキー / スノーボード

Snowboard

| 男子選手 9名 | 女子選手 5名 | 役員 6名 | 合計 20名

スキー / スノーボード
Snowboard

選手 Athletes



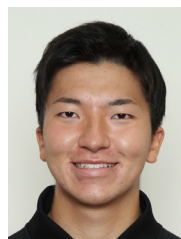
余郷 隆正 (よごう りゅうしょう) 男
YOGO Ryusho/M

- ① 2001/2/10 (21)
- ② 横須賀市立長沢中学校 (神奈川県) → 神奈川県立追浜高校 (神奈川県) → 大正大学 (4年)
- ③ 大正大学 / Taisho University
- ④ パラレル大回転, パラレル回転



清水 大智 (しみず だいち) 男
SHIMIZU Daichi/M

- ① 2001/5/28 (21)
- ② 与謝野町宮津市立組合立橋立中学校 (京都府) → 私立福知山成美高校 (京都府) → 同志社大学 (3年)
- ③ 同志社大学 / Doshisha University
- ④ パラレル大回転, パラレル回転



篠原 琉佑 (しのはら りゅうすけ) 男
SHINOHARA Ryusuke/M

- ① 2001/6/19 (21)
- ② 茅野市立長峰中学校 (長野県) → 私立東海大学付属諏訪高校 (長野県) → 大東文化大学 (3年)
- ③ 大東文化大学 / Daito Bunka University
- ④ パラレル大回転, パラレル回転



村田 希空 (むらたのあ) 女
MURATA Noa/F

- ① 2002/11/1 (20)
- ② 米原市立双葉中学校 (滋賀県) →私立近江兄弟社
高校 (滋賀県) →立命館大学 (2年)
- ③ 立命館大学 / Ritsumeikan University
- ④ パラレル大回転, パラレル回転



鈴木 淳宏 (すずきあつひろ) 男
SUZUKI Atsuhiko/M

- ① 2000/7/12 (22)
- ② 横浜市立藤の木中学校 (神奈川県) →私立湘南学
院高校 (神奈川県) →青山学院大学 (4年)
- ③ 青山学院大学 / Aoyamagakuin University
- ④ スロープスタイル, ビッグエア



金澤 野愛 (かなざわのあ) 女
KANAZAWA Noa/F

- ① 2003/1/7 (20)
- ② 飯田市立旭ヶ丘中学校 (長野県) →長野県飯田風
越高校 (長野県) →中京大学 (2年)
- ③ 中京大学 / Chukyo University
- ④ パラレル大回転, パラレル回転



山田 悠翔 (やまだゆうと) 男
YAMADA Yuto/M

- ① 2003/9/8 (19)
- ② 新潟市立黒崎中学校 (新潟県) →私立開志国際高
校 (新潟県) →中京大学 (1年)
- ③ 中京大学 / Chukyo University
- ④ スロープスタイル, ビッグエア



加賀谷 奏来 (かはやそら) 女
KAGAYA Sora/F

- ① 2003/3/28 (19)
- ② 大仙市立大曲中学校 (秋田県) →秋田県立六郷高
校 (秋田県) →中京大学 (2年)
- ③ 中京大学 / Chukyo University
- ④ パラレル大回転, パラレル回転



辻 晴陽 (つじはるひ) 男
TSUJI Haruhi/M

- ① 2003/10/29 (19)
- ② 五條市立野原中学校 (奈良県) →奈良県立五條高
校 (奈良県) →中京大学 (1年)
- ③ 中京大学 / Chukyo University
- ④ スロープスタイル, ビッグエア



佐藤 聖悟 (さとうせいご) 男
SATO Seigo/M

- ① 2002/12/24 (20)
- ② 新潟市立鳥屋野中学校 (新潟県) →私立新潟第一
高校 (新潟県) →日本体育大学 (2年)
- ③ 日本体育大学 / Nippon Sport Science University
- ④ スノーボードクロス



加来 優生 (かくゆうせい) 男
KAKU Yusei/M

- ① 2004/2/14 (18)
- ② 大仙市立大曲中学校 (北海道) →私立札幌新陽高
校 (北海道) →札幌大学 (1年)
- ③ 札幌大学 / Sapporo University
- ④ スロープスタイル, ビッグエア



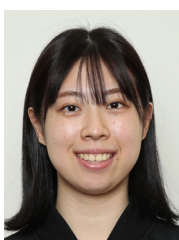
塚原 悠翔 (つかはらゆうと) 男
TSUKAHARA Yuto/M

- ① 2003/7/15 (19)
- ② 高岡市立芳野中学校 (富山県) →私立日本大学山
形高校 (山形県) →中京大学 (1年)
- ③ 中京大学 / Chukyo University
- ④ スノーボードクロス



吉沢 光璃 (よしざわひかり) 女
YOSHIZAWA Hikari/F

- ① 2003/6/15 (19)
- ② 藤沢市立高浜中学校 (神奈川県) →私立星槎国際
高校 (神奈川県) →日本体育大学 (1年)
- ③ 日本体育大学 / Nippon Sport Science University
- ④ スロープスタイル, ビッグエア



藤田 華恋 (ふじたかれん) 女
FUJITA Karen/F

- ① 2000/10/28 (22)
- ② 鹿嶋市立大野中学校 (茨城県) →私立日本体育大
学荏原高校 (東京都) →流通経済大学 (4年)
- ③ 流通経済大学 / Ryutsu Keizai University
- ④ スノーボードクロス

スキー / スノーボード
Snowboard

監督・コーチ等
Team Officials



トレーナー Team Official
今井 大樹 (いまい だいき) 男
IMAI Daiki/M
③roupeiro



コーチ Coach
森 治人 (もり はるひと) 男
MORI Haruhito/M



コーチ Coach
五十嵐 幸太 (いがらし こうた) 男
IGARASHI Kohta/M
③ヨネックス株式会社



コーチ Coach
木崎 健斗 (きざき たけと) 男
KIZAKI Taketo/M
③株式会社木曾ツリーワークス



コーチ Coach
白川 裕則 (しらかわ ひろみつ) 男
SHIRAKAWA Hiromitsu/M
③PEAKPOINT 株式会社



コーチ Coach
芳家 裕里 (よしか ゆうり) 女
YOSHIKA Yuuri/F
③株式会社 サコム

スケート／全体

Skating

| 役員1名 | 合計1名

スケート／全体
Skating

監督・コーチ等
Team Officials



ドクター Doctor
福田 潤 (ふくだじゅん) 男
FUKUDA Jun/M
③ 一般財団法人同友会 藤沢湘南台病院



スケート／スピードスケート

Speed Skating

| 男子選手9名 | 女子選手8名 | 役員6名 | 合計23名

スケート／スピードスケート
Speed Skating

選手 Athletes



阿部 心哉 (あべもとき) 男
ABE Motoki/M
① 2003/11/10 (19)
② 音更町立緑南中学校 (北海道) → 北海道帯広三条高校 (北海道) → 日本大学 (1年)
③ 日本大学 / Nihon University
④ 500m



山田 和哉 (やまだかずや) 男
YAMADA Kazuya/M
① 2001/9/27 (21)
② 帯広市立緑園中学校 (北海道) → 北海道池田高校 (北海道) → 高崎健康福祉大学 (3年)
③ 高崎健康福祉大学 / Takasaki University of Health and Welfare
④ 500m, 1000m, 1500m, パシュート団体



笠原 光太郎 (かさはらこうたろう) 男
KASAHARA Kotaro/M
① 2003/11/20 (19)
② 幕別町立札内中学校 (北海道) → 北海道帯広三条高校 (北海道) → 専修大学 (1年)
③ 専修大学 / Senshu University
④ 1500m, マスタート, パシュート団体, 混合団体リレー



★主将
森重 航 (もりしげわたる) 男
MORISHIGE Wataru/M
① 2000/7/17 (22)
② 別海町立上風連中学校 (北海道) → 山形県立山形中央高校 (山形県) → 専修大学 (4年)
③ 専修大学 / Senshu University
④ 500m, 1000m



蟻戸 一永 (ありともとなが) 男
ARITO Motonaga/M
① 2002/3/18 (20)
② 中標津町立中標津中学校 (北海道) → 私立白樺学園高校 (北海道) → 専修大学 (3年)
③ 専修大学 / Senshu University
④ 1500m, 5000m, マスタート, パシュート団体



野々村 太陽 (ののむらたいよう) 男
NONOMURA Taiyo/M
① 2001/7/1 (21)
② 別海町立上春別中学校 (北海道) → 私立白樺学園高校 (北海道) → 専修大学 (3年)
③ 専修大学 / Senshu University
④ 500m, 1000m, 1500m



谷垣 優斗 (たにがきゆうと) 男
TANIGAKI Yuto/M
① 2003/3/18 (19)
② 幕別町立札内東中学校 (北海道) → 私立白樺学園高校 (北海道) → 専修大学 (2年)
③ 専修大学 / Senshu University
④ 5000m, マスタート, パシュート団体

スケート/スピードスケート Speed Skating



遠藤 二千翔 (えんどう にちか) 男
ENDO Nichika/M

- ① 1999/12/16 (23)
- ② 恵那市立恵那西中学校 (岐阜県) → 岐阜県立中津商業高校 (岐阜県) → 日本大学
- ③ 公益財団法人恵那市体育連盟 / Ena Athletic Union Association
- ④ 5000m, パシュート団体, 混合団体リレー



高橋 侑花 (たかはし ゆうか) 女
TAKAHASHI Yuka/F

- ① 2002/4/16 (20)
- ② 佐久市立中込中学校 (長野県) → 山形県立山形中央高校 (山形県) → 大東文化大学 (2年)
- ③ 大東文化大学 / Daito Bunka University
- ④ 1000m, 1500m, マススタート, パシュート団体, 混合団体リレー



時安 清貴 (ときやす きよたか) 男
TOKIYASU Kiyotaka/M

- ① 2003/8/28 (19)
- ② 帯広市立帯広第八中学校 (北海道) → 北海道帯広三条高校 (北海道) → 日本大学 (1年)
- ③ 日本大学 / Nihon University
- ④ 1000m



賀来 真穂 (からい まほ) 女
KARAI Maho/F

- ① 1999/10/27 (23)
- ② 茅野市立長峰中学校 (長野県) → 長野県岡谷南高校 (長野県) → 大東文化大学
- ③ ダイイチ株式会社 / Daichi Corporation
- ④ 1500m, 3000m, パシュート団体, 混合団体リレー



稲川 くるみ (いながわ くるみ) 女
INAGAWA Kurumi/F

- ① 1999/4/17 (23)
- ② 幕別町立札内東中学校 (北海道) → 北海道帯広三条高校 (北海道) → 大東文化大学
- ③ 株式会社光文堂インターナショナル / Kobundo International
- ④ 500m, 1000m



熊谷 萌 (くまがい もえ) 女
KUMAGAI Moe/F

- ① 2000/12/1 (22)
- ② 滝沢市立滝沢第二中学校 (岩手県) → 岩手県立盛岡工業高校 (岩手県) → 山梨学院大学 (4年)
- ③ 山梨学院大学 / Yamanashi Gakuin University
- ④ 500m



小野寺 日菜 (おのでら ひな) 女
ONODERA Hina/F

- ① 2003/11/14 (19)
- ② 土幌町立土幌町中央中学校 (北海道) → 北海道帯広南商業高校 (北海道) → 高崎健康福祉大学 (1年)
- ③ 高崎健康福祉大学 / Takasaki University of Health and Welfare
- ④ 500m



小野寺 留衣 (おのでら るい) 女
ONODERA Rui/F

- ① 2000/7/3 (22)
- ② 土幌町立土幌町中央中学校 (北海道) → 北海道帯広南商業高校 (北海道) → 高崎健康福祉大学 (4年)
- ③ 高崎健康福祉大学 / Takasaki University of Health and Welfare
- ④ 500m, 1000m



真野 美咲 (しんの みさき) 女
SHINNO Misaki/F

- ① 2003/9/2 (19)
- ② 中札内村立中札内中学校 (北海道) → 山形県立山形中央高校 (山形県) → 日本体育大学 (1年)
- ③ 日本体育大学 / Nippon Sport Science University
- ④ 1000m, 1500m, 3000m, マススタート, パシュート団体

スケート/スピードスケート
Speed Skating

監督・コーチ等
Team Officials



森野 ころろ (もりの ころろ) 女
MORINO Kokoro/F

- ① 2003/12/22 (19)
- ② 別海町立別海中央中学校 (北海道) → 私立駒澤大学附属苫小牧高校 (北海道) → 日本体育大学 (1年)
- ③ 日本体育大学 / Nippon Sport Science University
- ④ 1500m, 3000m, マススタート, パシュート団体



監督 Team Leader
青柳 徹 (あおやなぎ とおる)
AOYANAGI Toru/M

- ③ 日本体育大学

スケート/スピードスケート Speed Skating



コーチ Coach
近藤 太郎 (こんどう たろう)
KONDO Taro/M
 ③ 専修大学



トレーナー Team Official
篠原 泰洋 (しのはら やすひろ)
SHINOHARA Yasuhiro/M
 ③ 合同会社 Y2BASE



コーチ Coach
大和田 司 (おおだ つかさ)
OWADA Tsukasa/M
 ③ 株式会社北海道ちぬやファーム



トレーナー Team Official
廣田 健斗 (ひろた けんとう)
HIROTA Kento/M
 ③ とかちフィジカルラボ



ドクター Doctor
星野 傑 (ほしの たかし)
HOSHINO Takashi/M
 ③ 東京医科歯科大学病院



スケート/フィギュアスケート

Figure Skating

| 男子選手 3 名 | 女子選手 3 名 | 役員 8 名 | 合計 14 名

スケート/フィギュアスケート
 Figure Skating

選手 Athletes



壺井 達也 (つぼいたつや) 男
TSUBOI Tatsuya/M
 ① 2002/12/17 (20)
 ② 岡崎市立竜海中学校 (愛知県) → 私立中京大学附属中京高校 (愛知県) → 神戸大学 (2年)
 ③ シスメックス / Sysmex Corporation
 ④ シングル



佐藤 駿 (さとう しゅん) 男
SATO Shun/M
 ① 2004/2/6 (18)
 ② 私立埼玉栄中学校 (埼玉県) → 私立埼玉栄高校 (埼玉県) → 明治大学 (1年)
 ③ 明治大学 / Meiji University
 ④ シングル



山本 草太 (やまもと そうた) 男
YAMAMOTO Sota/M
 ① 2000/1/10 (23)
 ② 名古屋市立東港中学校 (愛知県) → 愛知みずほ大学瑞穂高校 (愛知県) → 中京大学 (3年)
 ③ 中京大学 / Chukyo University
 ④ シングル

スケート/フィギュアスケート **Figure Skating**



坂本 花織 (さかもと かおり) 女
SAKAMOTO Kaori/F
 ① 2000/4/9 (22)
 ② 神戸市立渚中学校 (兵庫県) → 私立神戸野田高校 (兵庫県) → 神戸学院大学 (4年)
 ③ シスメックス / Sysmex Corporation
 ④ シングル



コーチ Coach
日下 匡力 (くさか ただお) 男
KUSAKA Tadao/M
 ③ 埼玉アイスアリーナ



三原 舞依 (みはら まい) 女
MIHARA Mai/F
 ① 1999/8/22 (23)
 ② 神戸市立飛松中学校 (兵庫県) → 兵庫県立芦屋高校 (兵庫県) → 甲南大学 → 甲南大学大学院 (1年)
 ③ シスメックス / Sysmex Corporation
 ④ シングル



コーチ Coach
グレアム 充子 (ぐれあむ みつこ) 女
GRAHAM Mitsuko/F



住吉 りをん (すみよし りをん) 女
SUMIYOSHI Rion/F
 ① 2003/8/15 (19)
 ② 渋谷区立原宿外苑中学校 (東京都) → 私立駒場学園高校 (東京都) → 明治大学 (1年)
 ③ オリエンタルバイオ、明治大学 / OrientalBio Co., Meiji University
 ④ シングル



コーチ Coach
岡島 功治 (おかじま こうじ) 男
OKAJIMA Koji/M
 ③ 明治神宮外苑アイススケート場

スケート/フィギュアスケート
Figure Skating

監督・コーチ等
Team Officials



コーチ Coach
本郷 裕子 (ほんごう ゆうこ) 女
HONGO Yuko/F



監督 Team Leader
小林 芳子 (こばやし よしこ) 女
KOBAYASHI Yoshiko/F



トレーナー Team Official
加藤 雄太 (かとう ゆうた) 男
KATO Yuta/M
 ③ 医療法人社団紺整会 船橋整形外科 西船クリニック



コーチ Coach
中野 園子 (なかの そのこ) 女
NAKANO Sonoko/F



総務 Team Official
久野 千嘉子 (くの ちかこ) 女
KUNO Chikako/F



スケート／ショートトラック

| 男子選手 5 名 | 女子選手 5 名 | 役員 4 名 | 合計 14 名

スケート／ショートトラック Short Track Speed Skating

選手 Athletes



宮田 将吾 (みやたしょうご) 男
MIYATA Shogo/M

- ① 2003/1/27 (19)
- ② 東大阪市立枚岡中学校 (大阪府) → 私立大阪商業大学高校 (大阪府) → 阪南大学 (2年)
- ③ 阪南大学 / Hannan University
- ④ 500m, 1000m, 1500m, 5000m リレー, 混合団体リレー



松津 秀太 (まつぶしゅうた) 男
MATSUZU Shuta/M

- ① 1999/12/2 (23)
- ② 川越市立川越第一中学校 (埼玉県) → 私立秀明英光高校 (埼玉県) → 阪南大学
- ③ 株式会社シリウスEHC / SiriusEHC Corporation
- ④ 1000m, 1500m, 5000m リレー, 混合団体リレー



和田 拓実 (わたたくみ) 男
WADA Takumi/M

- ① 2003/10/30 (19)
- ② 東大阪市立枚岡中学校 (大阪府) → 私立アナン学園高校 (大阪府) → 阪南大学 (1年)
- ③ 阪南大学 / Hannan University
- ④ 500m, 5000m リレー, 混合団体リレー



齋藤 駿 (さいとうしゅん) 男
SAITO Shun/M

- ① 1999/6/24 (23)
- ② 相模原市立清新中学校 (神奈川県) → 神奈川県立麻溝台高校 (神奈川県) → 神奈川大学
- ③ ハウスコム株式会社 / Housecom Corporation
- ④ 500m, 1000m, 5000m リレー, 混合団体リレー



安田 圭希 (やすだよしき) 男
YASUDA Yoshiki/M

- ① 2000/6/14 (22)
- ② 国立上越教育大学附属中学校 (新潟県) → 新潟県立高田北城高校 (新潟県) → 阪南大学 (4年)
- ③ 阪南大学 / Hannan University
- ④ 1500m, 5000m リレー



高橋 花菜 (たかはしはな) 女
TAKAHASHI Hana/F

- ① 2002/9/9 (20)
- ② 私立博多女子中学校 (福岡県) → 私立九州産業大学付属九州高校 (福岡県) → 中京大学 (2年)
- ③ 中京大学 / Chukyo University
- ④ 500m, 1000m, 1500m, 3000m リレー, 混合団体リレー



長森 遥南 (ながもりはるな) 女
NAGAMORI Haruna/F

- ① 2002/4/25 (20)
- ② 私立親和中学校 (兵庫県) → 私立親和女子高校 (兵庫県) → 関西学院大学 (2年)
- ③ 関西学院大学 / Kwansei Gakuin University
- ④ 500m, 1500m, 3000m リレー, 混合団体リレー



山名 里奈 (やまなりな) 女
YAMANA Rina/F

- ① 1999/12/16 (23)
- ② 三田市立狭間中学校 (兵庫県) → 兵庫県立有馬高校 (兵庫県) → 山梨学院大学
- ③ 公益財団法人滋賀県スポーツ協会 / Shiga Sport Association
- ④ 1000m, 3000m リレー



中島 未莉 (なかしまみれい) 女
NAKASHIMA Mirei/F

- ① 2003/11/17 (19)
- ② 倉敷市立連島中学校 (岡山県) → 私立倉敷高校 (岡山県) → 中京大学 (1年)
- ③ 中京大学 / Chukyo University
- ④ 500m, 1000m, 3000m リレー, 混合団体リレー



吉田 凧歩 (よしだなぎほ) 女
YOSHIDA Nagiho/F

- ① 2000/8/22 (22)
- ② 川口市立鳩ヶ谷中学校 (埼玉県) → 川口市立高校 (埼玉県) → 神奈川大学 (4年)
- ③ 神奈川大学 / Kanagawa University
- ④ 1500m, 3000m リレー, 混合団体リレー

スケート／ショートトラック
Short Track Speed Skating

監督・コーチ等
Team Officials



監督 Team Leader
一ノ瀬 良知 (いちのせりょうち) 男
ICHINOSE Ryochi/M



コーチ Coach
上村 大輔 (うえむら だいすけ) 男
UEMURA Daisuke/M
③大阪経済大学



コーチ Coach
小山 友香里 (こやま ゆかり) 女
KOYAMA Yukari/F
③株式会社ルームズ



トレーナー Team Official
吉岡 慶 (よしおか けい) 男
YOSHIOKA Kei/M
③医療法人社団幸風会 緑園ゆきひろ整形外科



アイスホッケー（男子）

| 男子選手 23 名 | 役員 6 名 | 合計 29 名

アイスホッケー（男子） Ice Hockey (Men)

選手 Athletes



佐藤 永基 (さとう えいき) 男
SATO Eiki/M

- ① 2001/5/23 (21)
- ② 苫小牧市立苫小牧東中学校 (北海道) → 私立白樺学園高校 (北海道) → 東洋大学 (3年)
- ③ 東洋大学 / Toyo University
- ④ GK



木村 俊太 (きむら しゅんた) 男
KIMURA Shunta/M

- ① 2001/7/27 (21)
- ② 清水町立御影中学校 (北海道) → 私立武修館高校 (北海道) → 東洋大学 (3年)
- ③ 東洋大学 / Toyo University
- ④ DF



佐々中学人 (ささなか まなと) 男
SASANAKA Manato/M

- ① 2002/4/18 (20)
- ② 苫小牧市立和光中学校 (北海道) → 私立駒澤大学附属苫小牧高校 (北海道) → 東洋大学 (2年)
- ③ 東洋大学 / Toyo University
- ④ DF



中村 柁志綺 (なかむら としき) 男
NAKAMURA Toshiki/M

- ① 2001/11/2 (21)
- ② 音更町立音更中学校 (北海道) → 北海道清水高校 (北海道) → 明治大学 (3年)
- ③ 明治大学 / Meiji University
- ④ GK



大和 純也 (おおわ じゅんや) 男
OWA Junya/M

- ① 2003/8/15 (19)
- ② 清水町立御影中学校 (北海道) → 私立武修館高校 (北海道) → 東洋大学 (1年)
- ③ 東洋大学 / Toyo University
- ④ DF



米津 碧海 (よねつ あおい) 男
YONETSU Aoi/M

- ① 2003/9/2 (19)
- ② 安平町立早来中学校 (北海道) → 私立駒澤大学附属苫小牧高校 (北海道) → 東洋大学 (1年)
- ③ 東洋大学 / Toyo University
- ④ GK



今 大和 (こん やまと) 男
KON Yamato/M

- ① 2001/9/26 (21)
- ② 苫小牧市立苫小牧東中学校 (北海道) → 私立駒澤大学附属苫小牧高校 (北海道) → 東洋大学 (3年)
- ③ 東洋大学 / Toyo University
- ④ DF



石田 陸 (いしだりく) 男
ISHIDA Riku/M

- ① 2000/4/27 (22)
- ② 釧路市立鳥取中学校 (北海道) → 私立武修館高校 (北海道) → 東洋大学 (4年)
- ③ 東洋大学 / Toyo University
- ④ DF



床 勇大可 (とこ ゆたか) 男
TOKO Yutaka/M

- ① 2003/3/15 (19)
- ② 東村山市立東村山第一中学校 (東京都) → 私立明治学院東村山高校 (東京都) → 法政大学 (2年)
- ③ 法政大学 / Hosei University
- ④ DF



武部 太輝 (たけべ たいき) 男
TAKEBE Taiki/M

- ① 2000/6/3 (22)
- ② 苫小牧市立凌雲中学校 (北海道) → 北海道苫小牧工業高校 (北海道) → 東洋大学 (4年)
- ③ 東洋大学 / Toyo University
- ④ DF



務台 慎太郎 (むたい しんたろう) 男
MUTAI Shintaro/M

- ① 2000/4/20 (22)
- ② 苫小牧市立和光中学校 (北海道) → 私立駒澤大学附属苫小牧高校 (北海道) → 早稲田大学 (4年)
- ③ 早稲田大学 / Waseda University
- ④ DF

Ice Hockey(Men)

**中島 照人** (なかじま てると) 男

NAKAJIMA Teruto/M

- ① 2001/12/15 (21)
- ② 苫小牧市立啓明中学校 (北海道) → 私立駒澤大学附属苫小牧高校 (北海道) → 東洋大学 (3年)
- ③ 東洋大学 / Toyo University
- ④ FW

**権平 優斗** (ごんだいら ゆうと) 男

GONDAIRA Yuto/M

- ① 2000/4/20 (22)
- ② 釧路市立景雲中学校 (北海道) → 私立武修館高校 (北海道) → 中央大学 (4年)
- ③ 中央大学 / Chuo University
- ④ FW

**大久保 雅斗** (おおくぼ まさと) 男

OKUBO Masato/M

- ① 2002/8/1 (20)
- ② 八戸市立第二中学校 (青森県) → 私立駒澤大学附属苫小牧高校 (北海道) → 東洋大学 (2年)
- ③ 東洋大学 / Toyo University
- ④ FW

**三浦 稜介** (みうら りょうすけ) 男

MIURA Ryosuke/M

- ① 2001/7/16 (21)
- ② 苫小牧市立明倫中学校 (北海道) → 私立駒澤大学附属苫小牧高校 (北海道) → 明治大学 (3年)
- ③ 明治大学 / Meiji University
- ④ FW

**宮田 大輔** (みやた だいすけ) 男

MIYATA Daisuke/M

- ① 2001/1/29 (21)
- ② 帯広市立大空中学校 (北海道) → 私立白樺学園高校 (北海道) → 東洋大学 (4年)
- ③ 東洋大学 / Toyo University
- ④ FW

**安藤 永吉** (あんどう えいきち) 男

ANDO Eikichi/M

- ① 2000/12/1 (22)
- ② 苫小牧市立明倫中学校 (北海道) → 私立駒澤大学附属苫小牧高校 (北海道) → 法政大学 (4年)
- ③ 法政大学 / Hosei University
- ④ FW

**阿部 泰河** (あべ たいが) 男

ABE Taiga/M

- ① 2000/9/2 (22)
- ② 苫小牧市立緑陵中学校 (北海道) → 私立駒澤大学附属苫小牧高校 (北海道) → 東洋大学 (4年)
- ③ 東洋大学 / Toyo University
- ④ FW

**川岸 潤** (かわぎし じゅん) 男

KAWAGISHI Jun/M

- ① 2001/8/15 (21)
- ② 八戸市立北稜中学校 (青森県) → 私立八戸工業大学第一高校 (青森県) → 東洋大学 (3年)
- ③ 東洋大学 / Toyo University
- ④ FW

**森田 琉稀亜** (もりた るきあ) 男

MORITA Rukia/M

- ① 2003/11/13 (19)
- ② 苫小牧市立光洋中学校 (北海道) → 私立駒澤大学附属苫小牧高校 (北海道) → 東洋大学 (1年)
- ③ 東洋大学 / Toyo University
- ④ FW

**丸山 詳真** (まるやま しょうま) 男

MARUYAMA Shoma/M

- ① 2001/9/8 (21)
- ② 清水町立御影中学校 (北海道) → 北海道清水高校 (北海道) → 明治大学 (3年)
- ③ 明治大学 / Meiji University
- ④ FW

**種市 悠人** (たねいち ゆうと) 男

TANEICHI Yuto/M

- ① 2003/1/26 (19)
- ② 釧路市立春採中学校 (北海道) → 私立武修館高校 (北海道) → 中央大学 (2年)
- ③ 中央大学 / Chuo University
- ④ FW

**鎌田 悠希** (かまだ ゆうき) 男

KAMADA Yuki/M

- ① 2001/9/19 (21)
- ② 苫小牧市立明倫中学校 (北海道) → 私立駒澤大学附属苫小牧高校 (北海道) → 早稲田大学 (3年)
- ③ 早稲田大学 / Waseda University
- ④ FW

アイスホッケー（男子）
Ice Hockey (Men)

監督・コーチ等
Team Officials



技術スタッフ Technician
吉田 年伸 (よしだ としのぶ) 男
YOSHIDA Toshinobu/M
③公益財団法人日本アイスホッケー連盟



監督 Team Leader
PEARN Perry (パーンペリー) 男
PEARN Perry/M
③公益財団法人日本アイスホッケー連盟



コーチ Coach
岩本 裕司 (いわもと ゆうじ) 男
IWAMOTO Yuji/M
③公益財団法人日本アイスホッケー連盟



コーチ Coach
山中 武司 (やまなか たけし) 男
YAMANAKA Takeshi/M
③公益財団法人日本アイスホッケー連盟



コーチ Coach
大北 照彦 (おおきた てるひこ) 男
OKITA Teruhiko/M
③公益財団法人日本アイスホッケー連盟



トレーナー Team Official
金子 知広 (かねこ ともひろ) 男
KANEKO Tomohiro/M
③公益財団法人日本アイスホッケー連盟



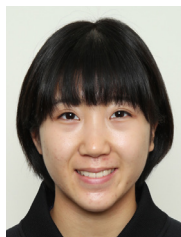
アイスホッケー (女子)

| 女子選手 22 名 | 役員 5 名 | 合計 27 名

Ice Hockey(Women)

アイスホッケー (女子)
Ice Hockey (Women)

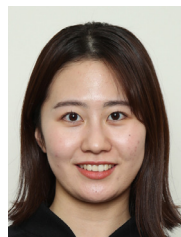
選手 Athletes

増原 海夕 (ますはら みゆう) 女
MASUHARA Miyuu/F

- ① 2001/10/4 (21)
- ② 苫小牧市立啓北中学校 (北海道) → 北海道苫小牧西高校 (北海道) → 札幌国際大学 (3年)
- ③ 札幌国際大学 / Sapporo International University
- ④ GK

野村 春菜 (のむら はるな) 女
NOMURA Haruna/F

- ① 2003/4/22 (19)
- ② 音更町立音更中学校 (北海道) → 北海道音更高校 (北海道) → 法政大学 (1年)
- ③ 法政大学 / Hosei University
- ④ DF

桜井 芽愛 (さくらい めい) 女
SAKURAI Mei/F

- ① 2002/3/28 (20)
- ② 苫小牧市立光洋中学校 (北海道) → 北海道苫小牧西高校 (北海道) → 北星学園大学短期大学部
- ③ 苫小牧栗林運輸株式会社 / Tomakomai Kuribayashi Transportation Co.
- ④ DF

小林 姫公 (こばやし きく) 女
KOBAYASHI Kiku/F

- ① 2002/7/7 (20)
- ② 私立佐久長聖中学校 (長野県) → 東京都立東大和高校 (東京都) → 早稲田大学 (2年)
- ③ 早稲田大学 / Waseda University
- ④ GK

山本 桃香 (やまもと ももか) 女
YAMAMOTO Momoka/F

- ① 2002/6/14 (20)
- ② 苫小牧市立明倫中学校 (北海道) → 私立駒澤大学付属苫小牧高校 (北海道) → 北海道文教大学 (2年)
- ③ 北海道文教大学 / Hokkaido Bunkyo University
- ④ DF

中野 結衣 (なかの ゆい) 女
NAKANO Yui/F

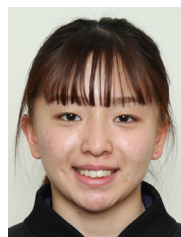
- ① 2003/5/2 (19)
- ② 横浜市立東鴨居中学校 (神奈川県) → 駒澤大学付属苫小牧高校 (北海道) → 日本体育大学 (1年)
- ③ 日本体育大学 / Nippon Sport Science University
- ④ GK

富内 彩花 (とみうち あやか) 女
TOMIUCHI Ayaka/F

- ① 2003/4/24 (19)
- ② 釧路市立共栄中学校 (北海道) → 北海道釧路明輝高校 (北海道) → 釧路公立大学 (1年)
- ③ 釧路公立大学 / Kushiro Public University of Economics
- ④ DF

関 夏菜美 (せき かなみ) 女
SEKI Kanami/F

- ① 2000/6/23 (22)
- ② 札幌市立新琴似北中学校 (北海道) → 私立武修館高校 (北海道) → 国土館大学 (4年)
- ③ 国土館大学 / Kokushikan University
- ④ DF

北村 さくら (きたむら さくら) 女
KITAMURA Sakura/F

- ① 2003/4/30 (19)
- ② 釧路市立鳥取中学校 (北海道) → 私立駒澤大学付属苫小牧高校 (北海道) → 北海道文教大学 (1年)
- ③ 北海道文教大学 / Hokkaido Bunkyo University
- ④ DF

山下 栞 (やました しおり) 女
YAMASHITA Shiori/F

- ① 2002/4/28 (20)
- ② 苫小牧市立青翔中学校 (北海道) → 北海道苫小牧東高校 (北海道) → 早稲田大学 (2年)
- ③ 早稲田大学 / Waseda University
- ④ DF

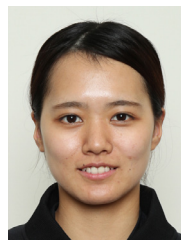
永野元 佳乃 (えのもと よしの) 女
ENOMOTO Yoshino/F

- ① 1998/9/22 (24)
- ② 苫小牧市立青翔中学校 (北海道) → 私立クラーク記念国際高校 (埼玉県) → 早稲田大学 (4年)
- ③ 早稲田大学 / Waseda University
- ④ FW



小山 玲弥 (こやま れみ) 女
KOYAMA Remi/F

- ① 2000/7/17 (22)
- ② 笛吹市立石和中学校 (山梨県) →私立日本体育大学
 学校華高校 (東京都) →早稲田大学 (4年)
- ③ 早稲田大学 / Waseda University
- ④ FW



志賀 紅音 (しが あかね) 女
SHIGA Akane/F

- ① 2001/3/3 (21)
- ② 帯広市立南町中学校 (北海道) →北海道帯広三条
 高校 (北海道) →北海道文教大学 (4年)
- ③ 北海道文教大学 / Hokkaido Bunkyo University
- ④ FW



長岡 真鈴 (ながおか まりん) 女
NAGAOKA Marin/F

- ① 2002/7/27 (20)
- ② 釧路市立青陵中学校 (北海道) →北海道釧路江南
 高校 (北海道) →中央大学 (2年)
- ③ 中央大学 / Chuo University
- ④ FW



小川 美憂梨 (おがわ みゆり) 女
OGAWA Miyuri/F

- ① 2000/10/3 (22)
- ② 釧路市立鳥取中学校 (北海道) →北海道釧路東高
 校 (北海道) →釧路公立大学 (4年)
- ③ 釧路公立大学 / Kushiro Public University of
 Economics
- ④ FW



黒須 若菜 (くろす わかな) 女
KUROSU Wakana/F

- ① 2000/6/3 (22)
- ② 苫小牧市立和光中学校 (北海道) →私立駒澤大学
 附属苫小牧高校 (北海道) →北海道文教大学 (4年)
- ③ 北海道文教大学 / Hokkaido Bunkyo University
- ④ FW



堤 萌香 (つつみ もえか) 女
TSUTSUMI Moeka/F

- ① 2001/2/7 (21)
- ② 釧路市立鳥取中学校 (北海道) →北海道釧路明輝
 高校 (北海道) →北海道教育大学 (4年)
- ③ 北海道教育大学 / Hokkaido University of
 Education
- ④ FW



ラック 陽 コラソン (らく ひなた ころそん) 女
LACK Hinata Corazon/F

- ① 2003/12/19 (19)
- ② 苫小牧市立和光中学校 (北海道) →私立駒澤大学
 附属苫小牧高校 (北海道) →北海道文教大学 (1年)
- ③ 北海道文教大学 / Hokkaido Bunkyo University
- ④ FW



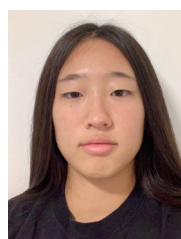
月本 萌恵 (つきもと もえ) 女
TSUKIMOTO Moe/F

- ① 1998/8/12 (24)
- ② 札幌市立羊丘中学校 (北海道) → Northwood
 School (アメリカ合衆国) →北海学園大学 (2年)
- ③ 北海学園大学 / Hokkai Gakuen University
- ④ FW



鎌田 美南 (かまだ みなみ) 女
KAMADA Minami/F

- ① 2004/4/1 (18)
- ② 苫小牧市立明倫中学校 (北海道) →北海道苫小牧
 東高校 (北海道) →北海道文教大学 (1年)
- ③ 北海道文教大学 / Hokkaido Bunkyo University
- ④ FW



鈴木 千尋 (すずき ちひろ) 女
SUZUKI Chihiro/F

- ① 2002/5/4 (20)
- ② St. Michael Catholic School (カナダ)
 → Nicholson Catholic College (カナダ)
 → University of Guelph (3年)
- ③ University of Guelph
- ④ FW



佐々木 愛実 (ささき あみ) 女
SASAKI Ami/F

- ① 2002/2/3 (20)
- ② 札幌市立あやめ野中学校 (北海道) →私立北海学
 園札幌高校 (北海道) →札幌国際大学 (3年)
- ③ 札幌国際大学 / Sapporo International University
- ④ FW

アイスホッケー (女子)
Ice Hockey(Women)

監督・コーチ等
Team Officials



監督 Team Leader
中島谷 友二郎 (なかじまや ゆうじろう) 男
NAKAJIMAYA Yujiro/M
③公益財団法人日本アイスホッケー連盟



コーチ Coach
中奥 梓 (なかおく あずさ) 女
NAKAOKU Azusa/F
③ゼビオナビゲーターズネットワーク株式会社



ドクター Doctor
目黒 智子 (めぐろ ともこ) 女
MEGURO Tomoko/F
③聖路加国際病院



トレーナー Team Official
和光 努 (わこう つとむ) 男
WAKO Tsutomu/M
③公益財団法人日本アイスホッケー連盟



総務 Team Official/Media Liaison
竹橋 雅子 (たけはし まさこ) 女
TAKEHASHI Masako/F
③公益財団法人日本アイスホッケー連盟



カーリング

| 男子選手 5 名 | 女子選手 5 名 | 役員 5 名 | 合計 15 名

カーリング Curling

選手 Athletes



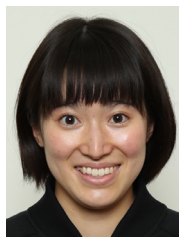
青木 豪 (あおき ごう) 男
AOKI Go/M

- ① 1999/12/6 (23)
- ② 江別市立大麻中学校 (北海道) → 北海道立札幌厚別高校 (北海道) → 札幌国際大学 → 札幌国際大学大学院 (1年)
- ③ 札幌国際大学大学院 / Sapporo International University
- ④ フォース



上野 美優 (うえのみゆ) 女
UENO Miyu/F

- ① 2001/3/12 (21)
- ② 軽井沢町立軽井沢中学校 (長野県) → 長野県岩村田高校 (長野県) → 日本女子大学 (4年)
- ③ 日本女子大学 / Japan Women's University
- ④ フォース



山本 冴 (やまもと さえ) 女
YAMAMOTO Sae/F

- ① 2001/5/2 (21)
- ② 佐久市立浅科中学校 (長野県) → 長野県野沢北高校 (長野県) → 日本女子大学 (3年)
- ③ 日本女子大学 / Japan Women's University
- ④ サード



佐藤 剣仁 (さとう はやと) 男
SATO Hayato/M

- ① 2000/8/29 (22)
- ② Montgomery middle School (カナダ) → Centennial High School (カナダ) → 札幌国際大学 (3年)
- ③ 札幌国際大学 / Sapporo International University
- ④ サード



安井 涼音 (やすい すずね) 女
YASUI Suzune/F

- ① 1999/7/16 (23)
- ② 妹背牛町立妹背牛中学校 (北海道) → 北海道深川西高校 (北海道) → 札幌学院大学
- ④ セカンド



新野 和志 (にいのかずし) 男
NIINO Kazushi/M

- ① 2001/2/25 (21)
- ② 南富良野町立南富良野中学校 (北海道) → 北海道富良野高校 (北海道) → 札幌国際大学 (4年)
- ③ 札幌国際大学 / Sapporo International University
- ④ セカンド



岩瀬 萌々香 (いわせ ももか) 女
IWASE Momoka/F

- ① 2001/5/30 (21)
- ② 札幌市立八軒東中学校 (北海道) → 北海道札幌手稲高校 (北海道) → 札幌市立大学 (3年)
- ③ 札幌市立大学 / Sapporo City University
- ④ リード



佐々木 彩斗 (ささき あやと) 男
SASAKI Ayato/M

- ① 2000/11/10 (22)
- ② 南富良野町立南富良野中学校 (北海道) → 北海道南富良野高校 (北海道) → 札幌国際大学 (4年)
- ③ 札幌国際大学 / Sapporo International University
- ④ リード



原 瑞希 (はら みずき) 女
HARA Mizuki/F

- ① 1999/4/5 (23)
- ② 妹背牛町立妹背牛中学校 (北海道) → 北海道滝川西高校 (北海道) → 札幌学院大学
- ③ 株式会社 西山マネジメントオフィス / Nishiyama Management Office Co.
- ④ フィフス



渡邊 陽紀 (わたなべ はるき) 男
WATANABE Haruki/M

- ① 2003/5/8 (19)
- ② 札幌市立白石中学校 (北海道) → 北海道札幌東高校 (北海道) → 中央大学 (1年)
- ③ 中央大学 / Chuo University
- ④ フィフス

カーリング Curling

監督・コーチ等 Team Officials



チームリーダー Team Leader
松澤 大介 (まつざわ だいすけ) 男
MATSUZAWA Daisuke/M

③ 名寄市役所



コーチ Coach
土居 誉享 (どい たかゆき) 男
DOI Takayuki/M

③ 札幌国際大学



コーチ Coach
小笠原 歩 (おがさわら あゆみ) 女
OGASAWARA Ayumi/F

③ 公益社団法人日本カーリング協会



トレーナー Team Official
清川 雅文 (きよかわ まさふみ) 男
KIYOKAWA Masafumi/M

③ 社会医療法人 蘭友会 札幌里塚病院



トレーナー Team Official
宿岩 巧雄 (やどいわ たくお) 男
YADOIWA Takuo/M

③ 社会医療法人 恵仁会



バイアスロン

Biathlon

| 男子選手 1 名 | 女子選手 1 名 | 役員 2 名 | 合計 4 名

バイアスロン Biathlon

選手 Athletes



郷 翔一郎 (ごう しょういちろう) 男

GO Shoichiro/M

- ① 1999/11/14 (23)
- ② 小千谷市立小千谷中学校 (新潟県) →新潟県立小出高校 (新潟県) →東洋大学
- ③ 自衛隊体育学校 / JSDF Physical Training School
- ④ 15km インディビジュアル, 10km スプリント, 12.5km パシュート, 15km マスタート, 6km+7.5km シングル混合リレー



佐々木 美紗 (ささき みさ) 女

SASAKI Misa/F

- ① 2002/2/6 (20)
- ② 倶知安町立倶知安中学校 (北海道) →北海道富良野高校 (北海道) →早稲田大学 (3年)
- ③ 早稲田大学 / Waseda University
- ④ 12.5km インディビジュアル, 7.5km スプリント, 10km パシュート, 12.5km マスタート, 6km+7.5km シングル混合リレー

バイアスロン Biathlon

監督・コーチ等 Team Officials



監督 Coach

瀧澤 明博 (たきざわ あきひろ) 男

TAKIZAWA Akihiro/M

- ③ 一般社団法人日本バイアスロン連盟



技術スタッフ Technician

遠藤 智徳 (えんどう とものり) 男

ENDO Tomonori/M

- ③ 自衛隊体育学校

本部

Headquarters

| 役員 13 名 | 合計 13 名



団長 Head of Delegation
伊東 秀仁 (いとう ひでひと) 男
ITO Hidehito/M
 ③公益財団法人日本オリンピック委員会 / Japanese Olympic Committee



本部長 Official
鈴木 和馬 (すずき かずま) 男
SUZUKI Kazuma/M
 ③公益財団法人日本オリンピック委員会 / Japanese Olympic Committee



本部長 Deputy Head of Delegation
小林 亨 (こばやし とおる) 男
KOBAYASHI Toru/M
 ③公益財団法人日本オリンピック委員会 / Japanese Olympic Committee



本部長 Official
立島 孟 (たてしま つとむ) 男
TATESHIMA Tsutomu/M
 ③東武トップツアーズ株式会社 / Tobu Top Tours Co.



本部長 Official
秋葉 将秀 (あきば まさひで) 男
AKIBA Masahide/M
 ③公益財団法人日本オリンピック委員会 / Japanese Olympic Committee



本部長 Official
篠田 麻友 (しのだ まゆ) 女
SHINODA Mayu/F
 ③東武トップツアーズ株式会社 / Tobu Top Tours Co.



本部長 Official/Media Liaison
山下 祥 (やました しょう) 男
YAMASHITA Sho/M
 ③公益財団法人日本オリンピック委員会 / Japanese Olympic Committee



本部長 Official
佐藤 結香 (さとう ゆいか) 女
SATO Yuika/F
 ③東武トップツアーズ株式会社 / Tobu Top Tours Co.



本部長 Official/Media Liaison
加藤 隆子 (かとう たかこ) 女
KATO Takako/F
 ③公益財団法人日本オリンピック委員会 / Japanese Olympic Committee



ドクター Doctor
藤巻 良昌 (ふじまき よしまさ) 男
FUJIMAKI Yoshimasa/M
 ③昭和大学医学部 整形医科学講座 / Showa University



本部長 Official
工藤 誠司 (くどう せいじ) 男
KUDOH Seiji/M
 ③公益財団法人日本オリンピック委員会 / Japanese Olympic Committee



ドクター Doctor
橋本 立子 (はしもと りつこ) 女
HASHIMOTO Ritsuko/F
 ③国立スポーツ科学センター / Japan Institute of Sports Sciences



ドクター Doctor

福島 一剛 (ふくしま かずたか) 男

FUKUSHIMA Kazutaka/M

③ 国立スポーツ科学センター / Japan Institute of Sports Sciences

関係資料 I (大会関連情報)

CONTENTS

冬季ワールドユニバーシティゲームズ (31回・30回)	
競技・種目比較一覧	36
大会日程・会場一覧	38
公式行事一覧	40
レークプラシッド基本情報	41
医務関係	42

冬季ワールドユニバーシティゲームズ (31回・30回) 競技・種目比較一覧

〈統括表〉

競技名	種目数								増減
	レークプラシッド				ルツェルン				
	男	女	混	計	男	女	混	計	
1. スキー	22	21	4	47	15	15	2	32	+ 15
(1) アルペン	(4)	(4)	(1)	(9)	(4)	(4)	(1)	(9)	(± 0)
(2) クロスカントリー	(5)	(5)	(1)	(11)	(5)	(5)	(1)	(11)	(± 0)
(3) ジャンプ	(2)	(2)	(1)	(5)	(0)	(0)	(0)	(0)	(+ 5)
(4) ノルディック複合	(3)	(2)	(1)	(6)	(0)	(0)	(0)	(0)	(+ 6)
(5) フリースタイル	(3)	(3)	(0)	(6)	(2)	(2)	(0)	(4)	(+ 2)
(6) スノーボード	(5)	(5)	(0)	(10)	(4)	(4)	(0)	(8)	(+ 2)
2. スケート	11	11	3	25	5	5	1	11	+ 14
(1) スピードスケート	(6)	(6)	(1)	(13)	(0)	(0)	(0)	(0)	(+ 13)
(2) フィギュアスケート	(1)	(1)	(1)	(3)	(1)	(1)	(1)	(3)	(± 0)
(3) ショートトラック	(4)	(4)	(1)	(9)	(4)	(4)	(0)	(8)	(+ 1)
3. アイスホッケー	1	1	0	2	1	1	0	2	± 0
4. カーリング	1	1	0	2	1	1	0	2	± 0
5. パイアスロン	4	4	1	9	4	4	0	8	+ 1
6. スキーオリエンテーリング	0	0	0	0	2	1	2	5	- 5
計	39	38	8	85	28	27	5	60	+ 25

競技・種目	種目の比較 (大会・男女別)					
1. スキー 47 種目	レークプラシッド			ルツェルン		
	男	女	混	男	女	混
(1) アルペン	(4)	(4)	(1)	(4)	(4)	(1)
回転	○	○	/	○	○	/
大回転	○	○	/	○	○	/
スーパー G	○	○	/	○	○	/
パラレル回転	/	/	/	○	○	/
アルペンコンバインド	○	○	/	/	/	/
パラレル混合団体	/	/	○	/	/	○
(2) クロスカントリー	(5)	(5)	(1)	(5)	(5)	(1)
10km/5km・クラシカル	○	○	/	○	○	/
30km/15km マススタート・フリー	○	○	/	○	○	/
スプリント・フリー	○	○	/	○	○	/
4 × 7.5km/3 × 5km リレー	○	○	/	○	○	/
10km/5km パシュート・フリー	○	○	/	○	○	/
スプリント混合団体	/	/	○	/	/	○
(3) ジャンプ	(2)	(2)	(1)	(0)	(0)	(0)
ノーマルヒル	○	○	/	/	/	/
ノーマルヒル団体	○	○	/	/	/	/
混合団体	/	/	○	/	/	/
(4) ノルディック複合	(3)	(2)	(1)	(0)	(0)	(0)
10km/5km 個人	○	○	/	/	/	/
10km/5km マススタート	○	○	/	/	/	/
団体	○	/	/	/	/	/
スプリント混合団体	/	/	○	/	/	/
(5) フリースタイル	(3)	(3)	(0)	(2)	(2)	(0)
スキークロス	○	○	/	/	/	/
フリースキー・スロープスタイル	○	○	/	○	○	/
フリースキー・ビッグエア	○	○	/	○	○	/
(6) スノーボード	(5)	(5)	(0)	(4)	(4)	(0)
パラレル回転	○	○	/	○	○	/
パラレル大回転	○	○	/	○	○	/
スノーボードクロス	○	○	/	/	/	/
スロープスタイル	○	○	/	○	○	/
ビッグエア	○	○	/	○	○	/

競技・種目	種目の比較 (大会・男女別)					
	レークブラシッド			ルツェルン		
	男	女	混	男	女	混
2. スケート						
25 種目	11	11	3	5	5	1
(1) スピードスケート	(6)	(6)	(1)	(0)	(0)	(0)
500m	○	○	/	/	/	/
1000m	○	○	/	/	/	/
1500m	○	○	/	/	/	/
5000m/3000m	○	○	/	/	/	/
パシュート団体	○	○	/	/	/	/
マススタート	○	○	/	/	/	/
混合団体リレー	/	/	○	/	/	/
(2) フィギュアスケート	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)
シングル	○	○	/	○	○	/
アイスダンス	/	/	○	/	/	○
(3) ショートトラック	(4)	(4)	(1)	(4)	(4)	(0)
500m	○	○	/	○	○	/
1000m	○	○	/	○	○	/
1500m	○	○	/	○	○	/
5000m/3000m リレー	○	○	/	○	○	/
混合団体リレー	/	/	○	/	/	/
3. アイスホッケー						
2 種目	レークブラシッド			ルツェルン		
	男	女	混	男	女	混
	1	1	0	1	1	0
団体戦	○	○	/	○	○	/
4. カーリング						
2 種目	レークブラシッド			ルツェルン		
	男	女	混	男	女	混
	1	1	0	1	1	0
団体戦	○	○	/	○	○	/
5. バイアスロン						
9 種目	レークブラシッド			ルツェルン		
	男	女	混	男	女	混
	4	4	1	4	4	0
10km/7.5km スプリント	○	○	/	○	○	/
15km/12.5km マススタート	○	○	/	○	○	/
15km/12.5km インディビジュアル	○	○	/	○	○	/
12.5km/10km パシュート	○	○	/	○	○	/
6km+7.5km シングル混合リレー	/	/	○	/	/	/
6. スキーオリエンテーリング						
	レークブラシッド			ルツェルン		
	男	混	女	男	混	女
	0	0	0	2	1	2
スプリント	/	/	/	○	/	○
パシュート	/	/	/	○	/	○
中距離	/	/	/	/	/	/
スプリントリレー	/	/	/	/	○	/

※第 30 回ユニバーシアード冬季競技大会 (2021/ルツェルン) は中止

大会日程・会場一覧

競技/開・閉会式		会場	1月11日(水)	1月12日(木)	1月13日(金)	1月14日(土)	1月15日(日)
開・閉会式		Olympic Center		開会式 19:00-20:30			
スキー	アルペン	Whiteface Mountain			女子：スーパー G 10:00-11:30 男子：スーパー G 13:00-15:00	女子：複合スーパー G 09:30-11:00 女子：複合回転 13:00-14:00	男子：複合スーパー G 09:30-11:00 男子：複合回転 13:00-14:00
	クロスカントリー	Mount Van Hoevenberg			混合：スプリント団体 準決勝 09:00-10:00 決勝 10:00-10:30		男女：スプリント 予選 09:00-09:55 決勝 11:00-12:30
	ジャンプ	Olympic Jumping Complex					
	ノルディック複合	Olympic Jumping Complex Mount Van Hoevenberg			男女：個人ジャンプ 14:00-14:30 女子：個人クロスカントリー 5km 18:30-18:55 男子：個人クロスカントリー 10km 19:00-19:40		女子：マスタートクロス カントリー 5km 15:00-15:30 男子：マスタートクロス カントリー 10km 16:00-16:40 男女：マスタートジャンプ 20:00-20:30
	フリースタイル	Gore Mountain					男女：スキークロス 予選 13:00-14:00
	スノーボード	Gore Mountain		男女：スノーボードクロス 予選 13:00-14:00	男女：スノーボードクロス 予選 10:30-13:00 決勝 13:30-14:00	予備日	
スケート	スピードスケート	Olympic Center Oval					男女：1000m 10:00-11:40
	フィギュアスケート	Olympic Center			アイスダンス：リズムダンス 13:00-15:10 男子：ショート 17:00-22:00	女子：ショート 13:00-18:10 アイスダンス：フリー 20:00-22:30	男子：フリー 13:00-16:50 女子：フリー 19:00-22:50
	ショートトラック	Olympic Center					
アイスホッケー		Olympic Center					
		Cheel Arena	男子：予選 HUN-SVK 13:00-15:15 男子：予選 GBR-USA 20:00-22:15	男子：予選 KOR-KAZ 13:00-15:15	男子：予選 KAZ-HUN 09:30-11:45 男子：予選 SVK-GBR 20:00-22:15	男子：予選 USA-KOR 20:00-22:15	男子：予選 SVK-USA 16:30-18:45 男子：予選 KAZ-GBR 20:00-22:15
		Roos House	男子：予選 日本 -LAT 16:30-18:45	男子：予選 SWE-CZE 09:30-11:45 男子：予選 UKR-CAN 13:00-15:15	男子：予選 CAN-SWE 13:00-15:15 男子：予選 日本 -CZE 16:30-18:45	男子：予選 LAT-UKR 16:30-18:45	男子：予選 日本 -CAN 09:30-11:45 男子：予選 CZE-LAT 13:00-15:15
		Maxcy Hall	女子：予選 GBR-CZE 16:30-18:45 女子：予選 SVK-CAN 20:00-22:15	女子：予選 日本 -USA 13:00-15:15	女子：予選 日本 -SVK 16:30-18:45 女子：予選 CZE-USA 20:00-22:15	女子：予選 CZE-CAN 16:30-18:45 女子：予選 GBR-SVK 20:00-22:15	女子：予選 日本 -CAN 16:30-18:45 女子：予選 USA-GBR 20:00-22:15
カーリング	Saranac Lake Civic Center			女子：予選 日本 -AUS 14:00-16:15 男子：予選 日本 -NOR 19:00-21:15	女子：予選 日本 -KOR 09:00-11:15 男子：予選 日本 -USA 14:00-16:15 女子：予選 日本 -CAN 19:00-21:15	男子：予選 日本 -KOR 09:00-11:15 女子：予選 日本 -SWE 14:00-16:15 男子：予選 日本 -CAN 19:00-21:15	
バイアスロン	Mount Van Hoevenberg				男子：個人 12:15-13:30 女子：個人 14:45-16:00		

赤字はメダル種目

1月16日(月)	1月17日(火)	1月18日(水)	1月19日(木)	1月20日(金)	1月21日(土)	1月22日(日)
						閉会式 19:30-20:00
予備日	女子:大回転 1st run 09:30-11:00 女子:大回転 2nd run 12:30-14:00	男子:大回転 1st run 09:30-11:30 男子:大回転 2nd run 13:00-15:00	混合:チームパラレル 11:00-13:00	女子:回転 1st run 09:30-11:00 女子:回転 2nd run 12:30-14:00	男子:回転 1st run 09:30-11:30 男子:回転 2nd run 13:00-15:00	予備日
	女子:5km クラシカル 09:00-10:00 男子:10km クラシカル 10:30-12:00	女子:5km パシュート 09:00-09:30 男子:10km パシュート 10:15-11:00		女子:3×5km リレー 09:00-10:00 男子:4×7.5km リレー 11:00-12:45		男子:30km マスタート 10:00-12:00 女子:15km マスタート 13:00-14:00
女子:ノーマルヒル 17:00-18:00 男子:ノーマルヒル 20:00-21:30		混合:ノーマルヒル団体 18:00-19:30		女子:ノーマルヒル団体 17:30-18:20 男子:ノーマルヒル団体 20:00-21:30	予備日	
	男子:団体ジャンプ 14:00-14:30 男子:団体クロスカントリー 2×(4×1.5km) 19:00-19:45		混合:スプリント団体ジャンプ 13:00-13:45 混合:スプリント団体クロスカントリー 18:00-18:40	予備日		
男女:スキークロス 予選 10:30-13:00 決勝 13:30-14:00	男女:スロープスタイル 予選 10:00-12:00	男女:スロープスタイル 決勝 10:00-11:30	男女:ビッグエア 予選 10:00-11:30	男女:ビッグエア 決勝 10:00-12:00	予備日	
	男女:スロープスタイル 予選 13:00-15:00	男女:スロープスタイル 決勝 13:00-15:00	男女:ビッグエア 予選 13:30-15:00	男女:ビッグエア 決勝 13:00-15:00	男女:パラレル大回転 予選 10:00-11:00 決勝 13:00-14:30	男女:パラレル回転 予選 10:00-11:00 決勝 13:00-14:30
男子:5000m 女子:3000m 10:00-14:40	男女:1500m 10:00-11:30	男女:パシュート団体 10:00-11:20	男女:500m 10:00-12:10 混合:混合団体リレー 12:00-12:30	男女:マスタート 10:00-11:05	予備日	
エキシビション 14:00-15:30						
			男女:1500m 16:00-18:30 混合:リレー 予選 19:30-20:30	男女:500m 16:00-18:30 男女:リレー 予選 19:00-19:50 混合:リレー 決勝 20:10-20:40	男女:1000m 16:00-19:00 男女:リレー 19:30-20:30	
				女子:準決勝 14:35-17:00 20:05-22:30	男子:準決勝 09:35-12:00 13:05-15:30 女子:3位決定戦 17:05-19:30 女子:決勝 20:35-23:00	男子:3位決定戦 11:05-13:30 男子:決勝 17:10-19:30
男子:予選 KAZ-SVK 16:30-18:45		男子:予選 USA-KAZ 09:30-11:45 男子:予選 SVK-KOR 13:00-15:15	男子:予選 USA-HUN 9:30-11:45			
男子:予選 UKR-SWE 20:00-22:15	男子:予選 LAT-CAN 13:00-15:15 男子:予選 日本-SWE 16:30-18:45	男子:予選 CAN-CZE 16:30-18:45 男子:予選 日本-UKR 20:00-22:15	男子:予選 LAT-SWE 16:30-18:45 男子:予選 CZE-UKR 20:00-22:15			
男子:予選 KOR-HUN 13:00-15:15 女子:予選 USA-SVK 16:30-18:45 女子:予選 日本-CZE 20:00-22:15	男子:予選 HUN-GBR 09:30-11:45 女子:予選 CAN-GBR 16:30-18:45 女子:予選 SVK-CZE 20:00-22:15	女子:予選 日本-GBR 16:30-18:45 女子:予選 CAN-USA 20:00-22:15	男子:予選 GBR-KOR 13:00-15:15			
女子:予選 日本-GBR 09:00-11:15 男子:予選 日本-SUI 14:00-16:15 女子:予選 日本-SUI 19:00-21:15	男子:予選 日本-GBR 09:00-11:15 女子:予選 日本-CHN 14:00-16:15 男子:予選 日本-SWE 19:00-21:15	女子:予選 日本-ESP 09:00-11:15 男子:予選 日本-BRA 14:00-16:15 女子:予選 日本-USA 19:00-21:15	男子:予選 日本-CZE 09:00-11:15 女子:準決勝 14:00-16:15 男子:準決勝 19:00-21:15	女子:3位決定戦 14:00-16:15 男子:3位決定戦 19:00-21:15	男子:決勝 14:00-16:15 女子:決勝 19:00-21:15	
混合:リレー 14:00-14:50		男子:スプリント 13:00-14:15 女子:スプリント 15:20-16:35	男子:パシュート 13:40-14:25 女子:パシュート 15:20-16:05		男子:マスタート 13:40-14:30 女子:マスタート 15:35-16:10	予備日

公式行事一覧

〈公式行事〉

2022年12月15日現在

行事	日時	場所	対象者
監督会議 (兼メディカルスタッフ会議)	2022年12月16日(金) 16:00～	味の素ナショナルトレーニング センター研修室	日本代表選手団監督・コーチ・ メディカルスタッフ等
出発式	2023年1月8日(日) 16:00～	グランドプリンスホテル新高輪	日本代表選手団
本隊出発	1月9日(月) 午前	羽田空港発	本隊出発者
	1月9日(月) 午後	アルバニー国際空港着	
選手団歓迎式	1月9日(月)～11日(水) 調整中	LakePlacid Central Region Village Mids Park	日本代表選手団
開会式	1月12日(木) 19:00～20:30	Olympic Center, 1980 Rink, Herb Brooks Arena	日本代表選手団
閉会式	1月22日(日) 19:30～20:00	Olympic Center, 1980 Rink, Herb Brooks Arena	日本代表選手団
本隊帰国	1月23日(月) 午前	アルバニー国際空港発	本隊帰国者
	1月24日(火) 午後	羽田空港／成田空港着	

※解団式については現地選手村にて実施予定

〈その他のセレモニー(予定)〉

マスコットセレモニー／ メダルセレモニー	競技終了後	各競技会場等	メダル獲得選手
-------------------------	-------	--------	---------

レークプラシッド基本情報

面積

アメリカ合衆国 9,833,517km² (50州)
レークプラシッド 3.98km²
(内9.8%程度が水域)

人口

アメリカ合衆国 約3億3,200万人
レークプラシッド 2,141人 (2022)

参考: worldpopulationreview.com 他

概要

アメリカ合衆国ニューヨーク州北東部エセックス郡にあるアディロンダック山地と、名前の由来となったプラシッド湖との間に位置する村。

上質な雪に覆われたスキー場、雄大な山脈、競技施設がそろっており、1932年と1980年の2度、冬季オリンピックが開催された場所としてアメリカ国内で知られている(アメリカ国内でオリンピックが2度開催されたのはロサンゼルスとレークプラシッドのみ)。ユニバーシアード(現ワールドユニバーシティゲームズ)冬季大会も1972年に開催されている。ハイキングコースやマウンテンバイクロードが豊富な山々、またカヌーが楽しめる無数の湖があるため、夏は避暑地として、冬はスキーリゾートとして観光客で賑わう。

オリンピックで使われた競技施設はもちろん、オリンピック博物館も観光地として人気である。

参考: <https://www.expedia.co.jp/Lake-Placid.dx6055989>
<https://www.lakeplacid.com/do/activities/olympic-sites> 他

空港

アルバニー国際空港までは南に車で2時間ほど、カナダの大都市モントリオールまでは北に車で2時間ほど。

時差

日本との時差は-14時間。レークプラシッドの方が遅れている。

(-13時間であるサマータイムは2022年は11月6日の2時まで)

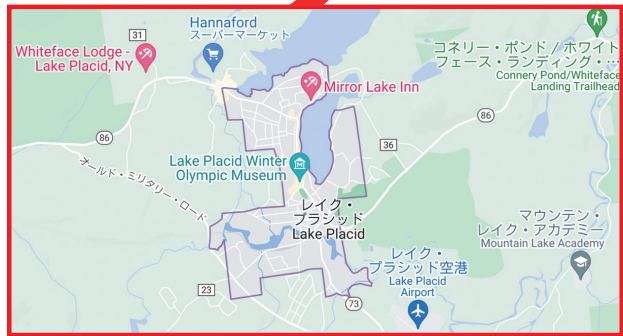
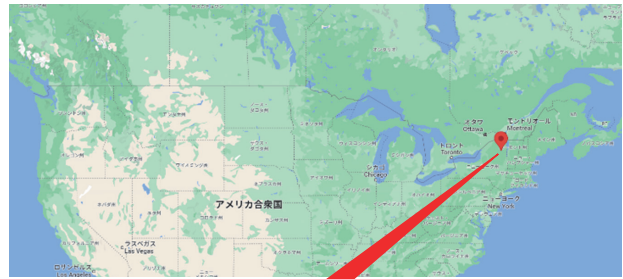
参考: <https://www.timeanddate.com/time/change/usa>

平均最高気温・平均気温・平均最低気温と平均月間降雨量

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均最高気温	-5℃	-3℃	2℃	10℃	17℃	21℃	23℃	22℃	18℃	11℃	4℃	-2℃
平均気温	-10℃	-9℃	-4℃	4℃	11℃	15℃	18℃	17℃	12℃	6℃	0℃	-6℃
平均最低気温	-15℃	-14℃	-8℃	-1℃	5℃	10℃	12℃	11℃	7℃	1℃	-4℃	-10℃
降雨量(mm)	14.8	12.2	22.6	50.5	74.9	88.2	85.1	80.3	81.2	77.5	49.7	24.3

参考: <https://weatherspark.com/y/24975/Average-Weather-in-Lake-Placid-New-York-United-States-Year-Round>

夏は快適で、28℃を超えることは滅多になく平均最高気温も23℃。冬は大変寒く、降雪が多くほぼ



曇り。最も寒い月は1月で平均最高気温は-5℃、平均最低気温は-15℃。

通貨

通貨・略号	補助通貨・略号	円換算
ドル (\$)	セント (c)	\$1=142.06 円 (2022.11 現在)

参考: <https://www.arukikata.co.jp/country/US/info/currency.html>

電圧・プラグ・周波数

	電圧	プラグ	周波数
日本	100/200V	2つ穴プラグ	50/60Hz
アメリカ	120V	3つ穴プラグ	60Hz

2つ穴プラグの日本製品も使えるが、電圧数が違うので注意が必要。グローバル対応でない電化製品は、特に消費電力が高いドライヤーなど注意すること。

参考: <https://www.glp21.com/world-denatu/>

飲料水

水道水を飲むこともできるが、ミネラルウォーターを購入するのが一般的。

チップ

レストラン、タクシー、ホテルの宿泊(ポーターサービスやベッドメイキング): 渡すのが慣習

- ・レストラン: サービス料が含まれている場合は必要ないが、合計金額の18~20%。
- ・タクシー: 最低でも\$1、運賃の15~20%。
- ・ホテル宿泊: ポーターサービスは荷物1つにつき\$2~3。荷物が多ときはやや多めに。ベッドメイキングは枕元などに\$2~5。

【緊急時】警察・消防・救急車 911

医務関係

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が出現して約3年が経ち、世界規模のスポーツ競技会で部分的に行動制限の緩和がなされつつあります。しかし、COVID-19感染リスクは未だ看過できるものではなく、最良のコンディションで大会に臨むため、我々日本選手団は引き続き感染対策を継続していきたいと思えます。

1. 現地の事前情報

外務省の海外安全情報（感染症）では、2022年12月の段階で、本大会が開催されるレークプラシッド（アメリカ）を含め、世界中の全地域が「レベル1：渡航は十分注意してください」とされています。COVID-19関連の情報については後半に別途記載しますが、不織布マスク・手洗いなどの基本的な対策を徹底し、各自が予防に努めるようにしてください。世界的にインフルエンザも発生しやすい時期ですので、出発前に予防接種を完了させておきましょう。そのほか特別な感染症の注意情報は出ていませんが、常に新しい情報を確認しておいてください。

また、生野菜、十分に火の通っていない肉、半熟卵や生卵、乳製品を介しての感染性胃腸炎にかかるリスクは日本より高いため注意が必要です。基本的には選手村で提供される食事を摂取してください。現地の飲料水に関して、水質自体は問題なく日本と同等の硬度（軟水）です。飲料水は消毒されていますが、時間とともに消毒成分の濃度が低下し腐敗が進むため水は当日中に処理し、数日間汲み置きしないようにしましょう。

以下のウェブサイトから詳しい海外医療情報を入手できます。

- ・厚生労働省検疫所 FORTH（海外情報）
<http://www.forth.go.jp/>
- ・国立感染症研究所 感染症疫学センター（国内情報、感染症一般）
<http://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

2. 選手団に関する健康情報

日本代表選手については事前のメディカルチェックを行い、問題がある場合にはその情報をフィードバックしています。再検査や精査を指示されている日本代表選手は必ず受けてください。役員・支援コーチには健康調査票の提出をお願いしております

ので、健康上の問題がある方はこちらへの記入をお願いします。メディカルチェック後に常用薬やサプリメントの使用が増えた選手も連絡してください。

3. 治療使用特例（TUE申請）

世界アンチ・ドーピング機構（WADA）の2022年禁止表に記載されている薬品を病気の治療目的でどうしても使わなければならない場合には、TUE（治療使用特例）の申請が必要です。審査が必要になりますので、早めに連絡してください。医薬品については、選手が各自、医師（かかりつけ医、またはチームドクター）あるいはスポーツファーマシストに必ず相談し、服用可能かどうかの確認を得ておいてください。不明な点は本部ドクターに連絡してください。

4. 持参医薬品類

選手団本部の持参医薬品類は、原則として集合地から解散地まで本部ドクターが管理します。持参医薬品類は種類に限りがあります。遠征先で医薬品を補充・調達することは困難ですので、普段から使用している治療薬がある場合は自身で準備しておいてください（上記のようにドーピング禁止物質が含まれていないことの事前確認が必要です）。

また、不織布マスク、体温計、手指消毒用アルコールなど、基本的に使う物品も、本部の持参品では全員分を補えない場合もありますので、各自準備するように心掛けてください。

5. 機内での過ごし方

日本からレークプラシッドまでの移動は乗継ぎも含めると長時間を要するため、体調管理が重要です。換気設備を考慮しても、閉鎖した乾燥空間で長時間過ごすことは感染症の高リスクであり、他者と同タイミングでマスクを外す時間は最小限にするため、機内食摂取のタイミングを自身で遅らせるなど工夫してください。また、食事前後も含め小型の手指消毒用アルコールを機内に持参し※、消毒を徹底するようにしてください。普段通りのマスク・手洗い等の基本的な感染症対策に加え、機内環境は湿度が極端に低く、のどを痛めたり脱水になりやすいので、水分を十分にとりましょう。また、トイレに行く際などに下肢の屈伸運動やストレッチを行うようにしましょう。

※国際線の場合、消毒用アルコール液は機内持ち込み可能ですが、いわゆる液体という扱いで「100ml以下の容器に入れて透明ジッパーのビニールで二重にすること」が必要です。除菌用ウェットティッシュも持ち込み可能です。預ける荷物に梱包する場合、一人当たり「一本あたり500mlまたは0.5kg以下の容器でトータル2,000mlまたは2kgまで」と制限されています。漏出せぬよう十分な梱包をお願いします(航空会社により条件が変わる可能性がありますので適宜ご確認ください)。

6. 現地での医療体制

基本的に、組織委員会の指定した医療機関での医療サービスや、競技会場の医務室および救急体制が準備されていますが、競技会や公式練習時間以外では医療サービスが受けられない可能性もあるため注意してください。現地についてのメディカル関係の情報はTEAM JAPAN本部より、各競技の事務広報担当者を通じてご連絡します。

7. ドーピングコントロール

国際大学スポーツ連盟 (FISU) からの連絡によると、競技会外検査 (OOCT、試合前のいわゆる“抜き打ち検査”) と競技会検査 (ICT、試合後の検査) が FISU のルールのもと、世界アンチ・ドーピング規定2022年禁止表国際基準に従って実施される予定です。尿検査だけでなく、血液検査も行われる予定です。参加した競技者全員がドーピング検査を受ける可能性があるため、アクレディテーションカードは常に身に付けていて下さい。ドーピングコントロール室内には1人の同伴者が可能です。対象になった時はチームスタッフに連絡して対処して下さい。本部ドクターも可能な範囲でお手伝いいたします。

ドーピング検査室では、規模の大きな国際大会であっても必ずしも経験豊富なスタッフが揃っているわけではありません。競技者と同伴者は、検査の手

順・キットの取扱いなどがルールに則って行われているかどうかをチェックする必要があります。疑問があれば検査室の責任者、FISUまたはIF (国際競技連盟) に確認をしたほうが良いでしょう。手順に疑問があったり、問題があったりすれば、コメントの記入が可能ですので、記載しておきましょう (日本語でも構いません)。ドーピングコントロール・ステーションはそれぞれの競技会場にあります。

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に関して

今回の大会では、選手団として参加するすべての選手、スタッフに少なくともワクチン2回接種が義務付けられています。ワクチン接種は重要な感染予防対策の1つですが、接種完了者は感染しないということではありません。COVID-19感染症流行下で開催されたこれまでの競技大会と異なり、大会参加前、大会期間中、および大会終了後のCOVID-19定期検査は現時点で予定されておりません (感染状況により変更の可能性あり)。大会前から、徹底した体調管理、感染症対策を行ってください。

アメリカ疾病対策予防管理センター (CDC) でも下記の通り、日本と同様の感染症対策を推奨しております。

- social distanceを保ちましょう。
- マスクを正しく着けましょう。

日本国内と違い、アメリカでは状況によってマスク装着を免除される場合もありますが、我々選手団は、競技以外では不織布マスクを外さない、マスクを外した人と会話しない、こまめな換気・手指消毒・黙食を徹底しましょう。

定期的な検査、体調報告については大会の規定に従います。体調不良を自覚した場合は直ちに医務スタッフに報告してください。検査で陽性となった場合は大会組織委員会、現地保健所の指示に従います。

以上、手短かに医務関係について触れましたが、その他の事項を含め、不明な点がございましたら、本部ドクターに適宜ご連絡ください。

FISU 冬季ワールドユニバーシティゲームズ (2023 / レイクプラシッド)

TEAM JAPAN 本部ドクター

藤巻 良昌 (昭和大学医学部整形外科学講座)

橋本 立子 (国立スポーツ科学センター)

福嶋 一剛 (国立スポーツ科学センター)

関係資料Ⅱ (JOC 大会派遣関連規程)

CONTENTS

国際総合競技大会派遣規程	46
国際総合競技大会における日本代表選手団公式服装着用規程 ...	48
公式服装等支給物品の取扱い	49
大会参加に係る資格認定フォーム	50

国際総合競技大会派遣規程

(目的)

第1条 この規程は、公益財団法人日本オリンピック委員会（以下「本会」という。）がオリンピック競技大会等の国際総合競技大会（以下「大会等」という。）に派遣する選手、役員、チームリーダー、監督、コーチ、ドクター、トレーナー、技術スタッフ、総務等（以下「選手等」という。）が遵守する事項を定める。

(選手等の認定)

第2条 本会が大会等に派遣する選手等は、理事会において日本代表選手団編成方針に従い認定する。

- 2 選手等は、本会により大会等に派遣する選手等として認定されるためには、国際オリンピック委員会、アジアオリンピック評議会、国際大学スポーツ連盟、東アジア競技大会連合、本会、本会加盟団体及び国際競技連盟 等により定められたそれぞれの大会の資格認定条件をすべて満たした上で、各大会において定めた参加資格に関する同意書及び本会が定めた誓約書の内容を理解したうえで、署名し、これらを遵守しなければならない。

(選手等の遵守事項)

第3条 選手等は、オリンピズムの精神を遵守し、公私の別を明らかにし、職務やその地位を利用して幹旋、強要をし、また、不当に自己の利益を図ってはならない。

- 2 選手等は、個人の名譽を重んじ、第三者のプライバシーを守らなければならない。
- 3 選手等は、暴力、暴言、脅迫、威圧等の暴力的行為や、パワーハラスメント、セクシャルハラスメント、ドーピング行為を含む薬物乱用等の反社会的な行為を行ってはならない。
- 4 選手等は、反社会的勢力とは一切の関係を持たず、反社会勢力からいかなる利益・便宜等も受けてはならない。

(法令の遵守)

第4条 本会により認定された選手等は、日本並びに開催国及び開催地域・都市の法令を遵守しなければならない。

(薬物の使用禁止と性別の確認)

第5条 選手等は、国内外の検査機関等の要求に応じ、ドーピング検査及び性別確認の対象となることに同意する。

- 2 選手等は、大麻・麻薬・覚せい剤等の日本の法令によって禁止されている薬物の譲受、譲渡、所持・使用等をしてはならない。

(安全管理)

第6条 選手等は、常に、安全及び衛生に関する規則、通達、指示等を厳守し、その予防に努めなければならない。

(行動規範)

第7条 選手等は、本会が別に定める「日本代表選手団行動規範」の内容を理解し、これを遵守する。

(肖像等)

第8条 選手等は、本会が認めた者が、大会期間中並びに大会に関連する手続及び行事の際、選手等を撮影、録画又は録音することに同意する。

- 2 本会は、オリンピック・ムーブメントの推進を目的とし、前項の規定により取得した選手等の肖像

等（本人自身、写真・イラスト、名前、通称、手形、足形、音声などを含むがそれらに限られない。以下同じ。）を使用し、また、第三者に対して使用を許諾することができる。

- 3 選手等は、本会の承諾なしに、大会等の選手団公式服装（式典、渡航服及びオフィシャルスポーツウェア等を含む。以下同じ。）を着用して、又は、大会等で得たメダル若しくは賞状等と一緒に、撮影又は録画された自身の肖像等を商業目的で使用し、又はその使用を第三者に許諾してはならない。
- 4 選手等は、本会のスポンサーによる宣伝広告・広報・プロモーション活動に、開閉会式の入場行進、メダリストパレード等に参加した自身の肖像が含まれる日本代表選手団の画像が本会の確認、承諾の下で使用されることを許諾する。但し、許諾される画像は複数名の選手が含まれるものとし、特定の選手のみにフォーカスされるような使用はしないものとする。

（大会期間中の肖像等の取扱い）

第9条 選手等は、本会の定めるマーケティングガイドライン（以下「ガイドライン」という。）を遵守する。ガイドラインが認める場合を除き、選手等は、大会等の期間中及び本会が定めた期間に、選手等の肖像を商業目的で使用し、又はその使用を第三者に許諾してはならない。

（公式服装）

第10条 選手等は、各大会に係るすべての公式行事（記者会見及び表彰式を含む）において、本会が別に定める「国際総合競技大会における日本代表選手団公式服装着用規程」に従い、本会が支給する選手団公式服装を、表示されたマーク等を変更又は隠すことなく着用しなければならない。

（処分等）

第11条 選手等がこの規程（別に定める「日本代表選手団行動規範」及び「国際総合競技大会における日本代表選手団公式服装着用規程」を含む。以下同じ。）に違反した場合は、本会理事会が決定した日本代表選手団本部役員で構成する本部役員会（以下「本部役員会」という。）は、選手等に次の処分を行うことができる。

- (1) 指導、勧告、注意
 - (2) 選手等の認定の取消
 - (3) その他必要な処分
- 2 本部役員会は、選手等による本規程の違反につき監督・管理責任を有する者がこれを怠ったと認めるときは、前項に定める処分を行うことができる。

（不服申立て）

第12条 処分を受けた選手等は、本会の下した処分に不服があるときには、日本スポーツ仲裁機構の規則に基づく仲裁により最終的に解決する。処分を受けた選手等は、本会による処分の通知から30日以内にこの仲裁を申し立てることができる。

（規程の変更）

第13条 この規程は、理事会の決議により変更することができる。

附 則

- 1 この規程は、平成28年4月26日から施行する。
- 2 この規程は、平成28年6月7日から施行する。
- 3 この規程は、平成29年9月5日から施行する。
- 4 この規程は、令和2年1月29日から施行する。

国際総合競技大会における日本代表選手団公式服装着用規程

- 第1条 この規程は、公益財団法人日本オリンピック委員会（以下「本会」という。）が、オリンピック競技大会等の国際総合競技大会（以下「大会等」という。）に派遣する日本代表選手団の統一を図るために、大会ごとに本会が決定し支給する式典・渡航服及びオフィシャルスポーツウェア等（以下併せて「公式服装」という）の着用について遵守する事項を定める。
- 第2条 日本代表選手団に認定された選手、役員、チームリーダー、監督、コーチ、ドクター、トレーナー、技術スタッフ、総務等（以下「選手等」という。）は、その自覚と誇りを持って、公式服装をみだれなく、きちんと着用しなければならない。
- 第3条 選手等は、大会等の期間中及び本会が定めた期間（原則、開会式の9日前から閉会式の3日後）において、原則として公式服装を着用する。選手等は、日本代表選手団としての各種行事に参加する場合には、以下の着用区分に応じて必ず公式服装を着用しなければならない。但し、本会及び選手団本部より別途指示する場合を除く。
- (1) 式典・渡航服の着用
結団式、入村式、開会式、選手団記者会見、選手団パーティー、閉会式、解団式及び日本代表選手団としての移動時
 - (2) オフィシャルスポーツウェアの着用
表彰式、競技別記者会見及び選手村内
- 第4条 選手等は、支給された公式服装を常に清潔に保つよう心がけなければならない。第三者に譲渡又は貸与をすることはできない。ただし、本会の承認を得た場合はその限りではない。
- 第5条 日本代表選手団の認定が取り消された場合、又は、公式服装を着用するのが適切でないと本会が判断した場合、選手等は、支給された公式服装を直ちに本会に返還しなければならない。
- 第6条 選手等は、大会等の期間中か否かを問わず、本会又は大会等の名誉や品位を傷つけるおそれのある方法で公式服装を使用し、又は第三者に使用させてはならない。
2. 選手等は、大会等の期間中か否かを問わず、本会及び選手団本部が許諾する以外のもの（ワッペン、マーク、文字、ロゴ等を含むが、それに限らない。）を公式服装につけ、又は、表示してはならない。
 3. 選手等は、大会等の期間中か否かを問わず、本会の許可なしに商業的行為又はプロモーションを目的とした行為に公式服装を使用してはならず、また、選手等は、第三者に対して当該行為を許可してはならない。
 4. 選手等は、大会等の期間中か否かを問わず、公式服装を第三者に販売してはならない。ただし、本会の事前の許可を得たうえで、社会的な意義のあるチャリティーを目的とするオークション等に出品する場合を除く。
- 第7条 公式服装を紛失、盗難又は破損した場合には、速やかに所属チーム本部又は競技団体を通じて、選手団本部又は本会に届け出なければならない。
- 第8条 本会が選手等以外の支援スタッフ等に公式服装を支給する場合、支給された者は、本規程を遵守するものとする。
- 第9条 この規程は、理事会の決議により変更することができる。

附則

- 1 この規程は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 この規程は、平成28年4月26日から施行する。
- 3 この規程は、平成29年11月15日から施行する。

公式服装等支給物品の取扱い

オフィシャルスポーツウエア

品目	出発式	渡航時	入離村時	開・閉会式	表彰式・メディア対応時	村内生活	作製会社
1. ポディウムジャケット (上下)		○	組み合わせ自由	○	○	組み合わせ自由	(株)アシックス
2. トレーニングウェア (上下)	○						
3. Tシャツ (2枚/ネイビー・白各1枚)*							
4. 長袖Tシャツ (2枚)							
5. バックパック							
6. グローブ							
7. ニットキャップ							
8. シューズ	○	○		○	○		
9. マスク	○	○		○	○		



品目	渡航時	作製会社
スーツケース		エース(株)

※派遣期間内に、TEAM JAPAN の選手団員として行動する際は支給品を着用するようにしてください。
 ※「公式服装着用規程」を遵守し、表彰式や記者会見等のメディアに露出する機会には必ず着用するようにしてください。
 ※今後、着用の取扱いに変更が生じる場合もあります。その場合は都度、TEAM JAPAN 本部より案内致します。
 ※支給物品は JOC が購入の上、TEAM JAPAN 選手団員へ支給しています。

大会参加に係る資格認定フォーム



Academic Eligibility Form for FISU World University Games and FISU World University Championships

Certificat d'éligibilité académique pour les Jeux Mondiaux Universitaires et les Championnats du Monde Universitaires
 Certificado de elegibilidad académica para los Juegos Mundiales Universitarios y los Campeonatos del Mundo Universitarios
 Сертификат о статусе студента для Всемирных студенческих игр ФИСУ и чемпионатов мира среди студентов

Event / Manifestation
 Manifestación / Мероприятие

Country / Pays
 Pais / Страна

Please write here the name of the country the student-athlete is representing

Country Code / Code du pays
 Codigo del pais / Код страны

1. To be completed by competitor / A compléter par l'athlète A completar por el competidor / Заполняется спортсменом

Name of Student Athlete / Nom de l'athlète étudiant
 Nombre del atleta estudiante / Имя студента

Last Name / Nom de famille Apellido / Фамилия	First Name / Prénom Nombre / Имя	Sex / Sexe Sexo / Пол
		Female
Date of Birth / Date de naissance Fecha de nacimiento / Дата рождения		Passport No. / No. Passeport Pasaporte No. / Паспорт №
Day / Jour Dia / день	Month / Mois Mes / месяц	Year / Année Año / год

Name of University / Nom de l'université Nombre de la universidad / Название ВУЗа	Faculty / Faculté Facultad / Факультет	Current Academic Year / Année académique en cours Actual ano académico / Текущий академ. год
Field of Study / Type d'études Campo de estudio / Специализация		Graduation Date / Diplôme le Fecha de graduación / Дата окончания ВУЗа

2. To be completed by Educational Institution / A compléter par l'institution d'enseignement A completar por la institución educativa / Заполняется руководителем учебного заведения

I certify that _____ is officially registered for and pursuing a full programme of study leading towards a degree or diploma at the University (or similar institute whose status is recognized by the appropriate national academic authority of their country) listed above.

Je certifie que _____ est officiellement inscrit et suit un programme complet d'études menant à un niveau académique ou diplôme de l'Université (ou un institut similaire dont le statut est reconnu par l'autorité académique nationale appropriée du pays) repris ci-dessus.

Declaro que _____ esta oficialmente matriculado y estudiando un curso académico con el objetivo de obtener un título en la Universidad (o en otra institución similar, cuyo estatus sea reconocido por la autoridad nacional académica competente en su país), que se expone a continuación.

Я подтверждаю, что _____ официально зарегистрирован и проходит полный курс обучения с целью получения степени или диплома вышеуказанного Университета (ВУЗа, статус которого признан соответствующими государственными органами образования)

Official Seal of the University
 Cachet Officiel de l'Université
 Sello Oficial de la Universidad
 Официальная печать Университета

Name / Nom Nombre / Ф.И.О.	Title / Titre Título / Должность
Please in capital letter / en majuscule svp. letra de imprenta / печатными буквами	
Registrar Educational Authority / L'Autorité compétente La autoridad académica / Компетентный представитель	
Signature / Signature Firma / Подпись	Date / Date Fecha / Дата

3. To be completed by NUSF / A compléter par la FNSU A completar por FNSU / Заполняется НФСС

This is to certify that the named student athlete has the approval of the national University Sport Federation to compete in the event listed above.

Nous certifions que l'athlète étudiant nommé dispose de l'approbation de la Fédération Sportive Universitaire Nationale à participer à la manifestation mentionnée ci-dessus.

Para certificar que, el nombrado atleta estudiante tiene la aprobación de la Federación Nacional Universitaria para competir en el evento que se cita en el encabezado.

Настоящим удостоверяется, что студент-спортсмен имеет подтверждение от НФСС для участия в вышеуказанных соревнованиях.

Official Seal of the NUSF
 Cachet Officiel FNSU
 Sello Oficial de FNSU
 Официальная печать НФСС

Name / Nom Nombre / Ф.И.О.	Title / Titre Título / Титул
Please in capital letter / en majuscule svp. letra de imprenta / печатными буквами	
President or General Secretary / Président ou Secrétaire General Presidente bien Secretario General / Президент или Генсекретарь	
Signature / Signature Firma / Подпись	Date / Date Fecha / Дата

WARNING / AVIS / AVISO / ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

The information given overleaf must be accurate and to the best of the signatories' knowledge at the date indicated below. Any false information will lead to disqualification. Should any information change, please inform immediately.
 L'information reprise ci-dessus doit être correcte à la connaissance des signataires, à la date indiquée ci-dessus. Une fausse information entraînera une disqualification. Si une information venait à être modifiée, nous vous prions de nous en informer immédiatement.
 La información arriba debe ser correcta según el leal entender y saber de los signatarios a la fecha indicada abajo. Una información falsa causara la descalificación. Si una información cambia, avisenos inmediatamente.
 Данная информация должна быть достоверной. Любая ложная информация приведет к дисквалификации. Просим Вас немедленно сообщить о каких либо изменениях данных.

ELIGIBILITY REQUIREMENTS / CONDITIONS D'ÉLIGIBILITÉ REQUISITOS DE ELEGIBILIDAD / ТРЕБОВАНИЯ К УЧАСТНИКАМ

Participation

Only delegations with athletes will be approved as official delegations participating in the FISU sport events

Only the competitors who satisfy the following conditions may take part in a FISU events:

- o students who are currently officially registered as proceeding towards a degree or diploma at the university or similar institute, the status of which is recognised by the appropriate national academic authority of their country; or former students of the institutions mentioned before, who have obtained their academic degree or diploma in the calendar year preceding the event;
- o be a national of the country they represent;
- o be at least 18 and no older than 25 years of age on 31 December of the year of the event (age range specified in the FISU regulations and entry forms of the concerned Event)

Special conditions:

- o Participants to the Boxing competitions must be at least 19 and no older than 25 years of age on 31 December of the year of the event (age range specified in the FISU regulations and entry forms of the concerned Event);

Participation

Seules les délégations incluant des athlètes seront approuvées comme délégations officielles prenant part aux événements de la FISU.

Seuls les compétiteurs respectant les conditions énoncées ci-dessous peuvent prendre part aux compétitions de la FISU :

- o Les étudiants qui sont officiellement et pour l'année en cours, inscrits en vue de l'obtention d'un niveau académique ou diplôme final délivré par une université ou par un institut similaire dont le statut est reconnu par l'autorité académique nationale appropriée du pays ; ou les anciens étudiants des institutions reprises ci-dessus qui ont obtenu leur niveau académique ou diplôme durant l'année précédant l'année de la manifestation;
- o Être de la nationalité du pays qu'ils représentent ;
- o Être âgés d'au moins 18 ans et de moins de 25 ans au 31 décembre de l'année de la manifestation (tranche d'âge spécifiée au sein des règlements FISU et des formulaires d'inscription de l'évènement concerné).

Conditions spéciales :

- o Tous les participants aux compétitions de boxe doivent être âgés d'au moins 19 ans et de moins de 25 ans au 31 décembre de l'année de la manifestation (tranche d'âge spécifiée au sein des règlements de la FISU et les formulaires d'inscription de l'évènement concerné);

Participación

Solo las delegaciones con atletas serán aprobadas como delegaciones oficiales que participan en los eventos deportivos de FISU

Solo los competidores que cumplan las siguientes condiciones pueden participar en eventos de FISU:

- o Estudiantes que actualmente están oficialmente registrados como candidatos a un título o diploma en la universidad o instituto similar, que cuyo estado sea reconocido por la autoridad académica nacional apropiada de su país, o estudiantes de las instituciones mencionadas anteriormente, que hayan obtenido su título o diploma académico en el año calendario anterior al evento
- o Ser un nacional del país que representan;
- o Tener al menos 18 años y no más de 25 años el 31 de diciembre del año del evento (rango de edad especificado en las reglamentaciones de la FISU y formularios de inscripción del evento en cuestión)

Condiciones especiales:

- o Los participantes en las competiciones de baloncesto 3x3 deben tener al menos 18 años y no más de 24 años el 31 de diciembre del año del evento (rango de edad especificado en los reglamentos de la FISU y formularios de inscripción del evento en cuestión);

Участие

Официальными делегациями на спортивных мероприятиях ФИСУ признаются только делегации со студентами-спортсменами в составе

Только спортсмены, соответствующие нижеперечисленным критериям, имеют право принимать участие в мероприятиях ФИСУ:

- o Спортсмен является студентом, который официально зарегистрирован и проходит полный курс обучения в ВУЗе, статус которого признан соответствующими государственными руководящими органами образования; или выпускником учебного заведения, упоминаемых в п. а) и получившим академическую степень или диплом в год предшествующий году проведения соревнований.
- o Спортсмен является гражданином страны, которую он представляет
- o Спортсмен в возрасте не младше 18 и не старше 25 лет по состоянию на 31 декабря в год проведения соревнований (возрастные рамки определены в Регламенте ФИСУ и в заявке каждого мероприятия)

Особые условия:


- o Участники соревнований по баскетболу 3x3 должны быть в возрасте не младше 17 и не старше 24 лет по состоянию на 31 декабря в год проведения соревнований (возрастные рамки определены в Регламенте ФИСУ и в заявке каждого мероприятия)

Quartier UNIL-Centre
Bâtiment Synathlon
CH-1015 Lausanne - Switzerland
T. +41 (0) 21 692 6400
www.fisu.net - fisu@fisு.net

関係資料Ⅲ (参考資料)

CONTENTS

FISU ワールドユニバーシティゲームズの沿革	54
FISU ワールドユニバーシティゲームズ冬季大会と日本の参加状況	56
第 29 回大会 (2019 / クラスノヤルスク) NUSF 別メダル獲得一覧	60
FISU 承認参加国・地域一覧	61
選手村・競技会場地図	62
関係団体等連絡先一覧	64



FISU ワールドユニバーシティゲームズの沿革

FISUワールドユニバーシティゲームズとは、国際大学スポーツ連盟（FISU：International University Sports Federation）が主催する学生を対象にした国際総合競技大会のことで、2年毎に開催される。

FISUワールドユニバーシティゲームズの前身は、1923年にパリで最初に開催された「世界学生大会（World Student Games）」である。第二次世界大戦の勃発により、第10回大会（1939／モナコ）を最後に大会は中止され、戦後、東西冷戦の影響で国際学生スポーツ界も二分し、それぞれで学生スポーツ大会が実施されていた。1957年に東・西側から共に学生が参加する大会がパリで開かれると、1959年のトリノ大会から公式に「ユニバーシアード競技大会」の名称が用いられ、星に囲まれた“U”の旗がこの時に誕生した。また、メダル授与式において国歌の代わりにFISU賛歌「Gaudeamus Igitur（だから愉快地にやろう）」の演奏が適用されたのもこの大会からである。2021年夏季大会（新型コロナウイルス感染症の影響により延期）から「FISUワールドユニバーシティゲームズ」と名称が変更され、アメリカ・レークプラシッドで開催される今大会が、名称変更後初めての大会となる。

FISUワールドユニバーシティゲームズは、当初奇数年に夏季大会、偶数年に冬季大会が行われていたが、1981年以降は夏冬とも奇数年の開催となっている。

実施競技は、夏季大会が陸上競技、水泳（競泳、飛込、水球）、テニス、バレーボール、体操（体操、新体操）、バスケットボール、卓球、フェンシング、柔道、バドミントン、アーチェリー、テコンドーなど。また開催国の要望により、これまで、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、自転車、ゴルフ等の追加競技が認められている。

冬季大会では、スキー（アルペン、クロスカントリー、フリースタイル、スノーボード）、スケート（フィギュアスケート、ショートトラック）、アイスホッケー、バイアスロン、カーリングが実施競技となっており、開催国の要望により、スキー（ジャンプ）、スケート（スピードスケート）等が追加されている。

日本は1957年の夏季パリ大会からユニバーシアード競技大会に参加し、また、1967年には東京、1985年には神戸、1991年には札幌、1995年には福岡で開催された。

これまで開催されたFISUワールドユニバーシティゲームズ夏季・冬季競技大会の開催地（開催国）、参加国数、参加人員は別表のとおり。

夏季競技大会		開催地	開催国	参加国数	参加人数
第1回	1959 (昭和34) 年	トリノ	イタリア	45	1,407
第2回	1961 (昭和36) 年	ソフィア	ブルガリア	32	1,627
第3回	1963 (昭和38) 年	ポルトアレグレ	ブラジル	27	988
第4回	1965 (昭和40) 年	ブダペスト	ハンガリー	32	2,366
第5回	1967 (昭和42) 年	東京	日本	30	1,272
第6回	1970 (昭和45) 年	トリノ	イタリア	58	2,808
第7回	1973 (昭和48) 年	モスクワ	ソビエト	70	3,634
第8回	1975 (昭和50) 年	ローマ	イタリア	38	617
第9回	1977 (昭和52) 年	ソフィア	ブルガリア	78	4,391
第10回	1979 (昭和54) 年	メキシコシティ	メキシコ	94	4,381
第11回	1981 (昭和56) 年	ブカレスト	ルーマニア	86	4,369
第12回	1983 (昭和58) 年	エドモントン	カナダ	73	3,471
第13回	1985 (昭和60) 年	神戸	日本	106	3,946
第14回	1987 (昭和62) 年	ザグレブ	ユーゴスラビア	121	5,573
第15回	1989 (平成元) 年	デュースブルグ	西ドイツ	79	2,619
第16回	1991 (平成3) 年	シェフィールド	イギリス	101	4,622
第17回	1993 (平成5) 年	バッファロー	アメリカ	116	5,167
第18回	1995 (平成7) 年	福岡	日本	162	5,740
第19回	1997 (平成9) 年	シチリア	イタリア	124	3,496
第20回	1999 (平成11) 年	パルマ・マヨルカ	スペイン	125	4,076
第21回	2001 (平成13) 年	北京	中華人民共和国	168	4,422
第22回	2003 (平成15) 年	テグ	大韓民国	177	4,446
第23回	2005 (平成17) 年	イズミル	トルコ	131	5,338
第24回	2007 (平成19) 年	バンコク	タイ	153	6,093
第25回	2009 (平成21) 年	ベオグラード	セルビア共和国	164	8,166
第26回	2011 (平成23) 年	深圳	中華人民共和国	151	7,132
第27回	2013 (平成25) 年	カザン	ロシア	159	7,991
第28回	2015 (平成27) 年	光州	大韓民国	137	10,711
第29回	2017 (平成29) 年	台北	チャイニーズ・タイペイ	134	10,791
第30回	2019 (平成31) 年	ナポリ	イタリア	119	8,693
第31回	2021 (令和3) 年	成都	中華人民共和国		新型コロナウイルス感染症の影響により延期

冬季競技大会		開催地	開催国	参加国数	参加人数
第1回	1960 (昭和35) 年	シャモニー	フランス	15	145
第2回	1962 (昭和37) 年	ビラル	スイス	21	343
第3回	1964 (昭和39) 年	スピンドリルフムリン	チェコ	21	404
第4回	1966 (昭和41) 年	トリノ	イタリア	28	434
第5回	1968 (昭和43) 年	インスブルック	オーストリア	26	589
第6回	1970 (昭和45) 年	ロバニエミ	フィンランド	23	497
第7回	1972 (昭和47) 年	レークプラシッド	アメリカ	16	257
第8回	1975 (昭和50) 年	リビーノ	イタリア	15	191
第9回	1978 (昭和53) 年	スピンドリルフムリン	チェコ	21	347
第10回	1981 (昭和56) 年	ハカ	スペイン	28	583
第11回	1983 (昭和58) 年	ソフィア	ブルガリア	31	812
第12回	1985 (昭和60) 年	ペルノ	イタリア	29	844
第13回	1987 (昭和62) 年	ストラブスケ・プレソ	チェコ	28	941
第14回	1989 (平成元) 年	ソフィア	ブルガリア	32	1,079
第15回	1991 (平成3) 年	札幌	日本	33	1,064
第16回	1993 (平成5) 年	ザコパネ	ポーランド	41	1,040
第17回	1995 (平成7) 年	ハカ	スペイン	41	1,208
第18回	1997 (平成9) 年	ムジュ・チョンジュ	大韓民国	22	1,406
第19回	1999 (平成11) 年	ボブラド	スロバキア	40	1,413
第20回	2001 (平成13) 年	ザコパネ	ポーランド	41	1,543
第21回	2003 (平成15) 年	タルヴィジオ	イタリア	46	1,926
第22回	2005 (平成17) 年	インスブルック	オーストリア	50	2,216
第23回	2007 (平成19) 年	トリノ	イタリア	48	2,504
第24回	2009 (平成21) 年	ハルピン	中華人民共和国	44	2,411
第25回	2011 (平成23) 年	エルズルム	トルコ	55	1,844
第26回	2013 (平成25) 年	トレンティーノ	イタリア	61	1,804
第27回	2015 (平成27) 年	ストラブスケプレソ・オスルブルエ・グラナダ	スロバキア/スペイン	42	1,113
第28回	2017 (平成29) 年	アルマティ	カザフスタン	57	1,621
第29回	2019 (平成31) 年	クラスノヤルスク	ロシア	58	1,692
第30回	2021 (令和3) 年	ルツェルン	スイス		新型コロナウイルス感染症の影響により中止

FISU ワールドユニバーシティゲームズ冬季大会と日本の参加状況

回 (開催年)	1 (1960)	2 (1962)	3 (1964)	4 (1966)	5 (1968)	6 (1970)	7 (1972)	8 (1975)
開催期間	2.28 ~3.6	3.6 ~3.12	2.11 ~2.17	2.5 ~2.13	1.19 ~1.28	4.2 ~4.9	2.26 ~3.5	4.6 ~4.13
開催地 (国・地域) 実施競技	シャモニー (フランス)	ピラール (スイス)	スピンドリルムリン (チェコ)	トリノ他 (イタリア)	インスブルック (オーストリア)	ロバニエミ (フィンランド)	レークプラシッド (アメリカ)	リビーノ (イタリア)
スキー	アルペン		■	■	■	■	■	■
	クロスカントリー		■	■	■	■	■	■
	ジャンプ		◆	◆	◆	◆	◆	◆
	ノルディック複合	■	■	■	■	■	■	■
	フリースタイル							
	スノーボード							
スケート	スピードスケート					◆	■	■
	フィギュアスケート	◇	◇	■	■	■	■	■
	ショートトラック							
アイスホッケー				◇	◇	◆	◇	
バイアスロン								
カーリング								
実施競技数	2	2	2	3	3	3	3	
実施種目数								
参加国・地域数	15	21	21	28	26	23	16	
参加者数	145	343	404	434	589	497	257	
日本の参加者数	役員	0	8	8	8	11	11	8
	男子	2	14	15	16	30	37	16
	女子	0	2	2	3	5	1	1
	計	2	24	25	27	46	49	25
日本の参加競技数	1	2	2	2	2	3	2	
日本のメダル獲得数	G S B 0 0 0	G S B 3 3 3	G S B 2 4 0	G S B 3 2 2	G S B 3 4 4	G S B 0 0 3	G S B 1 3 0	G S B 0 0 0
団長		宮下 利三	木村 均	竹田 恒徳	竹田 恒徳	中川 新	両角 政人	
主将		見谷 昌禧	佐々木昌平	北村 辰夫	鈴木 恵一	板垣 宏志	進藤 聖一	
旗手		井上 国男	上野 純子	大川久美子	佐々木富雄	星野 好男	柏木 正義	

注 第1回シャモニー大会には在グルノーブルの2選手が参加したが、成績等は不明

回 (開催年)	9 (1978)	10 (1981)	11 (1983)	12 (1985)	13 (1987)	14 (1989)	15 (1991)	16 (1993)	
開催期間	2.5 ~2.12	2.24 ~3.4	2.18 ~2.27	2.16 ~2.24	2.21 ~2.28	3.2 ~3.12	3.2 ~3.10	2.6 ~2.14	
開催地 (国・地域) 実施競技	スピンドリルムリン (チェコ)	ハカ (スペイン)	ソフィア (ブルガリア)	ベルノ (イタリア)	ストラブスケブレ (チェコ)	ソフィア (ブルガリア)	札幌 (日本)	ザコパネ (ポーランド)	
スキー	アルペン		■	■	■	■	■	■	
	クロスカントリー		■	■	■	■	■	■	
	ジャンプ		◆	◆	◆	◆	◆	◆	
	ノルディック複合		■	■	■	◆	■	◆	
	フリースタイル								
	スノーボード								
スケート	スピードスケート				■				
	フィギュアスケート		■	■	■	■	■	■	
	ショートトラック					■	■	■	
アイスホッケー		◆	◆	◆	◆	◆	◆		
バイアスロン						○	□		
カーリング									
実施競技数		3	3	3	3	3	3	4	
実施種目数									
参加国・地域数	21	28	31	29	28	32	33	41	
参加者数	347	583	812	844	941	1,079	1,064	1,040	
日本の参加者数 選手	役員		14	14	14	22	15	30	21
	男子		33	34	39	39	39	65	49
	女子		2	5	4	6	5	23	13
	計		49	53	57	67	59	118	83
日本の参加競技数		3	3	3	3	3	3	3	
日本のメダル獲得数	G S B	G S B	G S B	G S B	G S B	G S B	G S B	G S B	
		0 2 2	1 0 0	1 0 1	0 1 0	2 1 4	14 9 9	6 8 4	
団長		牧野 呂	矢野 博一	清野 市治	河淵 務	高橋 敏	久永勝一郎	若尾金之丞	
主将		川村 有司	田中 昭弘	梶川 文彦	阪 和憲	新町 栄	宮部 保範	長浜 一年	
旗手		運上 一美	西方 俊也	小沢 樹里	成田 収平	藤井 辰哉	小野 哲	鍵山 正一	

□男女の競技 ◆男子の競技 □女子の競技 △男女の区別のない競技 ○デモンストレーション競技・種目 すべての黒刷は日本選手出場 ■男子出場 ■女子出場

回 (開催年)	17 (1995)	18 (1997)	19 (1999)	20 (2001)	21 (2003)	22 (2005)	23 (2007)	24 (2009)
開催期間	2.18 ~2.26	1.23 ~2.2	1.22 ~1.30	2.7 ~2.17	1.16 ~1.26	1.12 ~1.22	1.17 ~1.27	2.18 ~2.28
開催地 (国・地域) 実施競技	ハカ (スペイン)	ムジュ・チョンジュ (韓国)	ポブラド (スロバキア)	ザコパネ (ポーランド)	タルヴィジオ (イタリア)	インスブルック (オーストリア)	トリノ (イタリア)	ハルビン (中国)
スキー	アルペン	■	■	■	■	■	■	■
	クロスカントリー	■	■	■	■	■	■	■
	ジャンプ	◆	◆	◆	◆	◆	■	■
	ノルディック複合	■	■	■	■	■	◆	◆
	フリースタイル							□
	スノーボード			■	■	■	■	■
スケート	スピードスケート		■				■	■
	フィギュアスケート	■	■	■	■	■	■	■
	ショートトラック	■	■	■	■	■	■	■
アイスホッケー	◆	◆	◆	◆	◆	◆	■	
バイアスロン		■	■	■	■	■	□	
カーリング					■		■	
実施競技数	3	4	4	4	5	4	5	
実施種目数								
参加国・地域数	41	22	40	41	46	50	48	
参加者数	1,208	1,406	1,413	1,543	1,926	2,216	2,504	
日本の参加者数	役員	41	62	52	51	50	54	
	選手	男子	51	68	57	58	66	66
		女子	16	28	21	22	20	34
	計	108	158	130	131	136	154	
日本の参加競技数	3	4	4	4	5	4	4	
日本のメダル獲得数	G S B	G S B	G S B	G S B	G S B	G S B	G S B	
	3 5 7	9 9 7	4 5 7	3 2 5	5 3 6	5 6 6	3 6 8	
団長	田名部匡省	遅塚 研一	池上 三紀	亀岡 寛治	佐藤 昭	片岡 勲	早田 卓次	
主将	中村 直樹	山影 博明	西谷 岳文	山口 和良	小林 範仁	宮崎今佐人	湯浅 直樹	
旗手	今川 知子	横山寿美子	池田 義治	勅使川原郁恵	荒川 静香	西脇 雅仁	寺田 桜子	
							鈴木 恵一	
							中野友加里	
							武田 奈也	

□男女の競技 ◆男子の競技 □女子の競技 △男女の区別のない競技 ○デモンストレーション競技・種目 すべての黒刷は日本選手出場 ■男子出場 ■女子出場

回 (開催年)	25 (2011)	26 (2013)	27 (2015)	28 (2017)	29 (2019)	30 (2021)	31 (2023)	32 (2025)	
開催期間	1.27 ~2.6	12.11 ~12.21	1.24 ~ 2.1 2.4 ~ 2.14	1.29 ~2.8	3.2 ~3.12	12.11 ~12.21	1.12 ~1.22	1.13 ~1.23	
開催地 (国・地域) 実施競技	エルズルム (トルコ)	トレンティーノ (イタリア)	ストラブスケブレ ・オスルブルエ (スロバキア)	アルマティ (カザフスタン)	クラスノヤルスク (ロシア)	ルツェルン (スイス)	레이크ブラシッド (アメリカ)	トリノ (イタリア)	
スキー	アルペン	■	■	■	■	■	■	■	
	クロスカントリー	■	■	■	■	■	■	■	
	ジャンプ	■	■	■	■	■	■	■	
	ノルディック複合	■	◆	■	■	■	■	■	
	フリースタイル	□	■	■	■	□	■	■	
	スノーボード	■	■	■	■	■	■	■	
スケート	スピードスケート	■	■	■	■	■	■	■	
	フィギュアスケート	■	■	■	■	■	■	■	
	ショートトラック	■	■	■	■	■	■	■	
アイスホッケー	□	■	■	■	■	■	■		
バイアスロン	□	■	■	■	■	■	■		
カーリング	□	■	□	■	□	■	■		
スキーオリエンテーリング					■				
バンディ					□				
実施競技数	5	5	5	5	7		5		
実施種目数	63	67	68	85	76		85		
参加国・地域数	55	61	42	57	58				
参加者数	1,844	1,804	1,113	1,621	1,692				
日本の参加者数	役員	46	56	43	46	53		70	
	選手	男子	54	61	96	62	46		72
		女子	27	59	46	48	47		66
	計	127	176	185	158	93		208	
日本の参加競技数	5	5	5	4	6		5		
日本のメダル獲得数	G S B	G S B	G S B	G S B	G S B	G S B	G S B	G S B	
	4 3 3	3 1 4	2 5 2	6 12 10	5 4 4				
団長	鈴木 恵一	塚原 光男	古川 年正	塚原 光男	皆川賢太郎		伊東 秀仁		
主将	織田 信成	レンティング 陽サミュエル	宮沢 大志 小塚 崇彦	山元 豪	三原 舞依		森重 航		
旗手	安部 梨沙	高木 美帆	山元 豪 大澤 ちほ	高橋 菜那	小山 陽平		渡邊 愛蓮		

注 第30回ルツェルン大会は新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止

第29回大会（2019／クラスノヤルスク）NUSF 別メダル獲得一覧

Rank	Country	Gold	Silver	Bronze	Total	Rank by Total
1	ロシア	41	39	32	112	1
2	大韓民国	6	4	4	14	2
3	日本	5	4	4	13	3
4	オーストリア	3	3	0	6	9
5	フィンランド	3	2	7	12	5
6	ノルウェー	3	2	3	8	6
7	フランス	2	4	7	13	4
8	スイス	2	2	3	7	7
9	ドイツ	2	1	2	5	11
9	スウェーデン	2	1	2	5	11
11	ベラルーシ	2	1	0	3	15
12	チェコ	1	2	3	6	10
13	カナダ	1	2	2	5	13
14	中華人民共和国	1	2	1	4	14
15	イタリア	1	1	1	3	16
16	ポーランド	1	1	0	2	17
17	カザフスタン	0	4	3	7	8
18	スロバキア	0	1	0	1	18
19	イギリス	0	0	1	1	19
19	ジョージア	0	0	1	1	19
Total:		76	76	76	228	

FISU 承認参加国・地域一覧

◆アフリカ大陸 (41)

アルジェリア	ALG
アンゴラ	ANG
ベナン	BEN
ボツワナ	BOT
ブルキナファソ	BUR
ブルンジ	BDI
カメルーン	CMR
カーボベルデ	CPV
中央アフリカ	CAF
コモロ	COM
コンゴ	CGO
コートジボワール	CIV
コンゴ共和国	COD
エジプト	EGY
エスワティニ	SWZ
エチオピア	ETH
ガボン	GAB
ガンビア	GAM
ガーナ	GHA
ギニア	GUI
ケニア	KEN
リビア	LBA
マダガスカル	MAD
マラウイ	MAW
マリ	MLI
モロッコ	MAR
モザンビーク	MOZ
ナミビア	NAM
ニジェール	NIG
ナイジェリア	NGR
ルワンダ	RWA
サントメ・プリンシペ	STP
セネガル	SEN
シエラレオネ	SLE
ソマリア	SOM
南アフリカ	RSA
チュニジア	TUN
ウガンダ	UGA
タンザニア連合共和国	TAN
ザンビア	ZAM
ジンバブエ	ZIM

◆アメリカ大陸 (28)

アルゼンチン	ARG
バハマ	BAH
バルバドス	BAR
ブラジル	BRA
カナダ	CAN
チリ	CHI
コロンビア	COL
コスタリカ	CRC
キューバ	CUB
ドミニカ共和国	DOM
エクアドル	ECU
エルサルバドル	ESA
グアテマラ	GUA

ハイチ	HAI
ホンジュラス	HON
ジャマイカ	JAM
メキシコ	MEX
ニカラグア	NCA
パナマ	PAN
パラグアイ	PAR
ペルー	PER
プエルトリコ	PUR
スリナム	SUR
トリニダードトバゴ	TTO
アメリカ合衆国	USA
ウルグアイ	URU
ベネズエラ	VEN
バージン諸島	ISV

◆アジア大陸 (38)

バングラデシュ	BAN
ブータン	BHU
カンボジア	CAM
中華人民共和国	CHN
チャイニーズタイペイ	TPE
朝鮮民主主義人民共和国	PRK
ホンコンチャイナ	HKG
インド	IND
インドネシア	INA
イラク	IRQ
イランイスラム共和国	IRI
日本	JPN
ヨルダン	JOR
カザフスタン	KAZ
クウェート	KUW
キルギス	KGZ
レバノン	LBN
マカオ	MAC
マレーシア	MAS
モンゴル	MGL
ネパール	NEP
オマーン	OMA
パキスタン	PAK
パレスチナ	PLE
フィリピン	PHI
大韓民国	KOR
サウジアラビア	KSA
シンガポール	SGP
スリランカ	SLI
シリアアラブ共和国	SYR
タジキスタン	TJK
タイ	THA
東ティモール	TLS
トルクメニスタン	TKM
アラブ首長国連邦	UAE
ウズベキスタン	UZB
ベトナム	VIE
イエメン	YEM

◆ヨーロッパ大陸 (47)

アルバニア	ALB
-------	-----

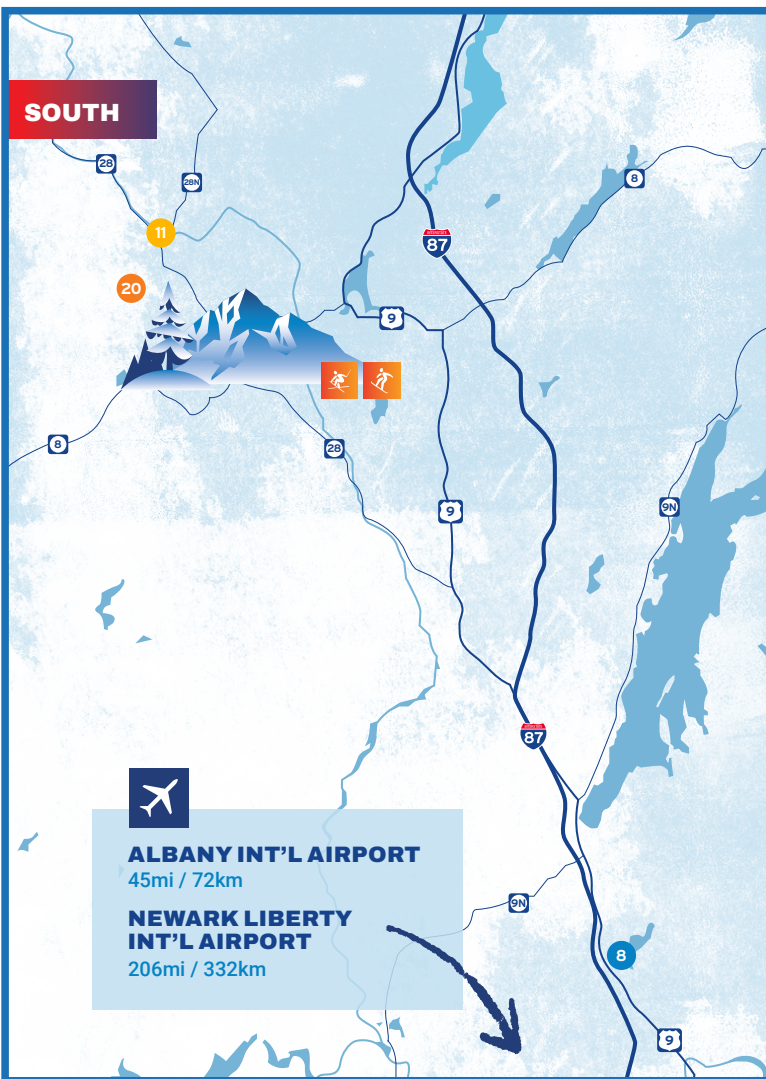
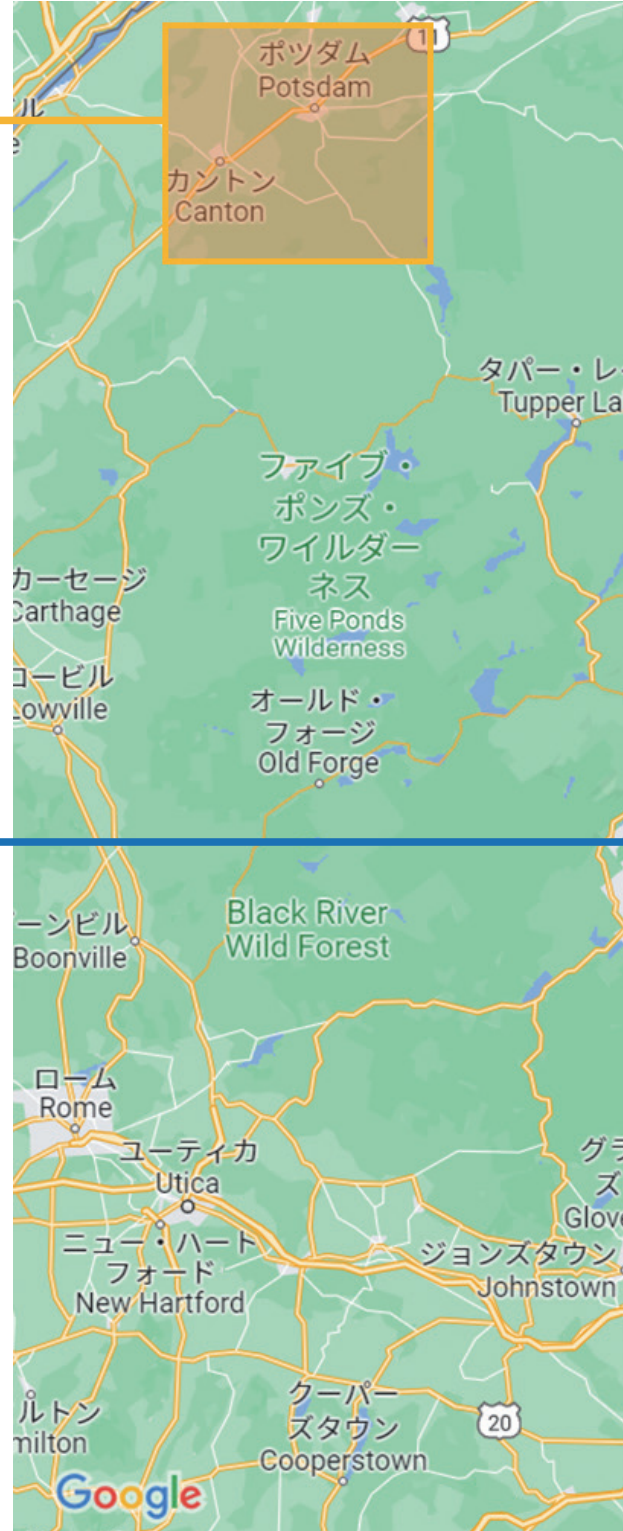
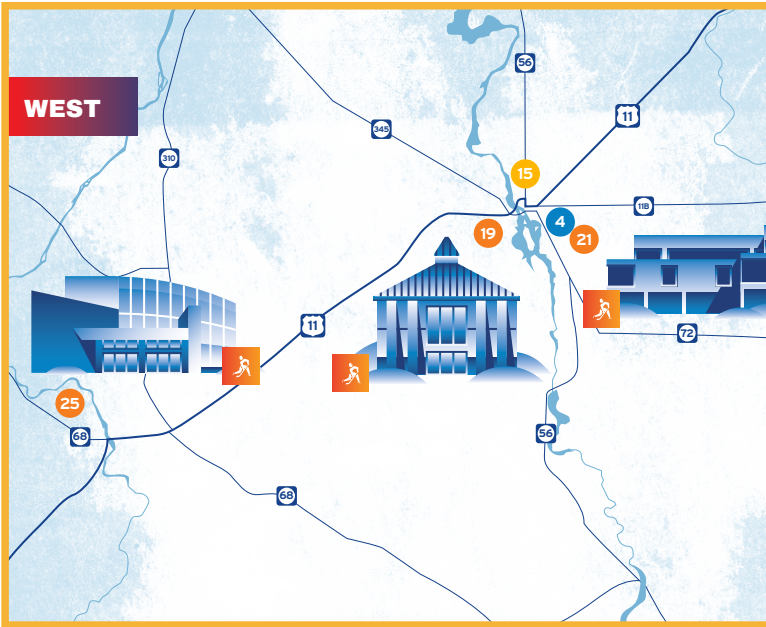
アルメニア	ARM
オーストリア	AUT
アゼルバイジャン	AZE
ベラルーシ	BLR
ベルギー	BEL
ボスニアヘルツェゴビナ	BIH
ブルガリア	BUL
クロアチア	CRO
キプロス	CYP
チェコ共和国	CZE
デンマーク	DEN
エストニア	EST
フィンランド	FIN
フランス	FRA
ジョージア	GEO
ドイツ	GER
ギリシャ	GRE
ハンガリー	HUN
アイルランド	IRL
イスラエル	ISR
イタリア	ITA
コソボ	KOS
ラトビア	LAT
リヒテンシュタイン	LIE
リトアニア	LTU
ルクセンブルグ	LUX
マルタ	MLT
モルドバ	MDA
モンテネグロ	MNE
オランダ	NED
ノルウェー	NOR
ポーランド	POL
ポルトガル	POR
北マケドニア	MKD
ルーマニア	ROU
ロシア	RUS
サンマリノ	SMR
セルビア	SRB
スロバキア	SVK
スロベニア	SLO
スペイン	ESP
スウェーデン	SWE
スイス	SUI
トルコ	TUR
ウクライナ	UKR
イギリス	GBR

◆オセアニア大陸 (9)

オーストラリア	AUS
クック諸島	COK
ミクロネシア連邦	FSM
フィジー	FJI
マーシャル諸島	MHL
ニュージーランド	NZL
北マリアナ諸島	NMI
パプアニューギニア	PNG
サモア	SAM

※ FISU 公式 HP より (2022 年 12 月 15 日現在)

選手村・競技会場地図

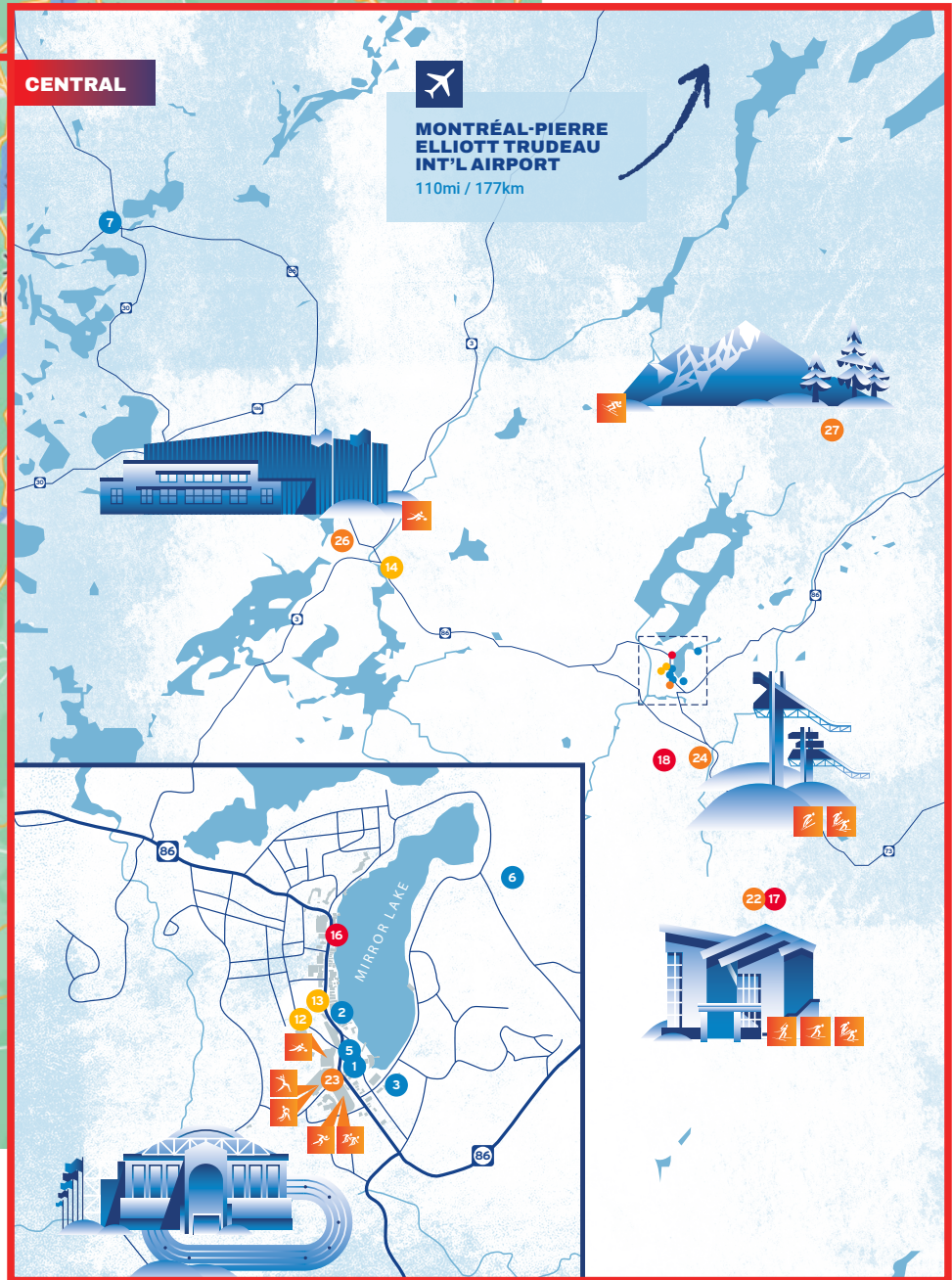
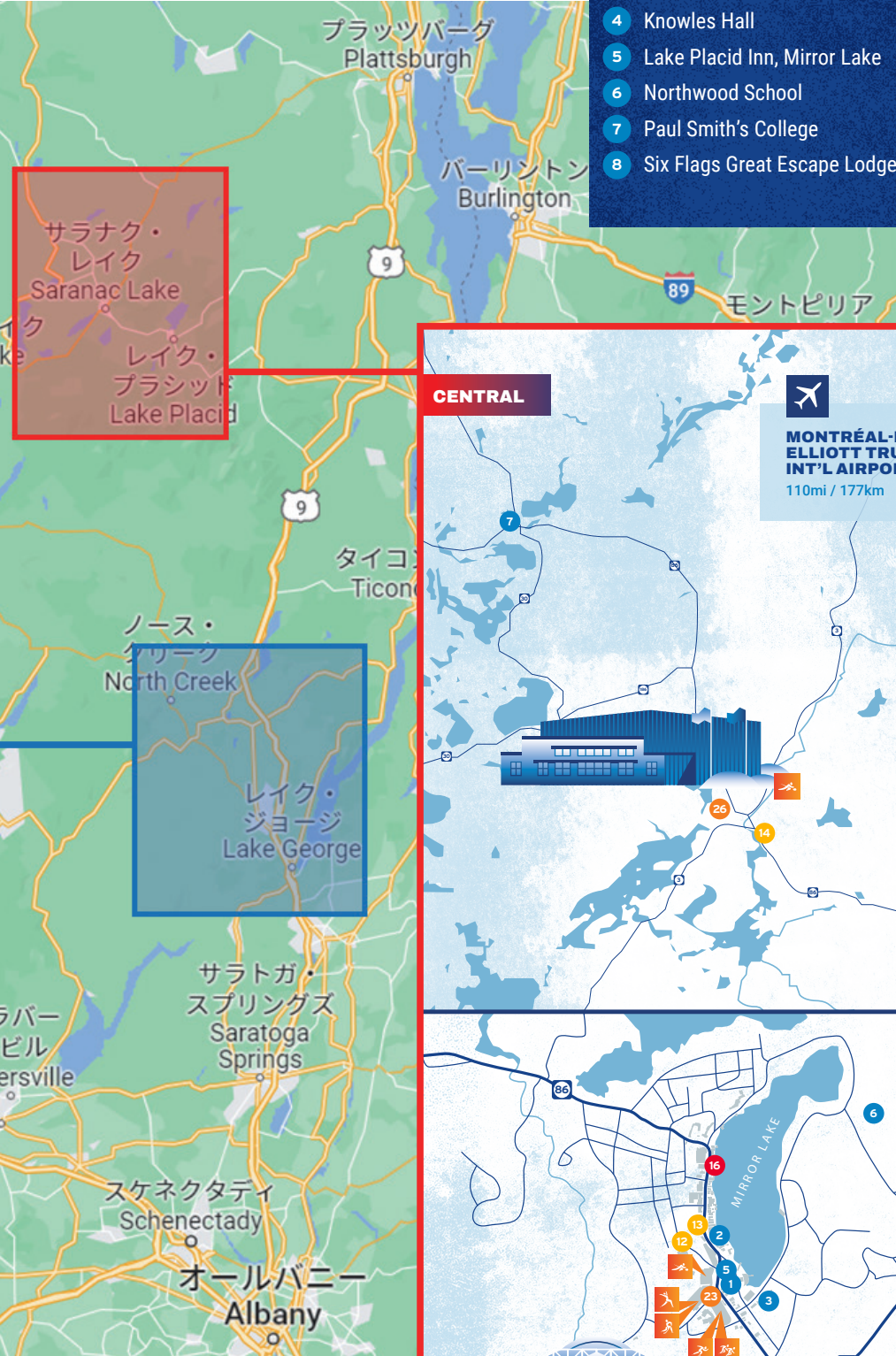


VILLAGES

- 1 Best Western Adirondack Inn
- 2 Golden Arrow
- 3 Hampton Inn
- 4 Knowles Hall
- 5 Lake Placid Inn, Mirror Lake
- 6 Northwood School
- 7 Paul Smith's College
- 8 Six Flags Great Escape Lodge

VENUES

- 19 Cheel Arena
- 20 Gore Mountain
- 21 Maxcy Hall
- 22 Mount Van Hoevenberg
- 23 Olympic Center
- 24 Olympic Jumping Complex
- 25 Roos House
- 26 Saranac Lake Civic Center
- 27 Whiteface Mountain



関係団体等連絡先一覧

■大会組織委員会

【住所】 Golden Arrow Lakeside Resort
2559 Main St Lake Placid, NY 12946 UNITED STATES
【電話】 (+1) 208 516 8460

■在ニューヨーク日本国総領事館

【住所】 299 Park Avenue 18th Floor New York,
NY 10171 UNITED STATES
【電話】 (+1) 212 371 8222

■（公財）日本オリンピック委員会

【住所】 160-0013 新宿区霞ヶ丘町4番2号
Japan Sport Olympic Square 13階
【電話】 03 6910 5957（選手強化本部）

■関係競技団体

団体名	住所	TEL
（公財）全日本スキー連盟	160-0013 新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square 610	03-5843-1525
（公財）日本スケート連盟	160-0013 新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square 1005	03-5843-0415
（公財）日本アイスホッケー連盟	160-0013 新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square 506	03-5843-0375
（公社）日本カーリング協会	160-0013 新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square 504	03-5843-0371
（一社）日本バイアスロン連盟	062-0933 札幌市豊平区平岸3条5丁目4番17号 コロナード平岸II 202号室	011-374-5136



FISU 冬季ワールドユニバーシティゲームズ
(2023 / レイクプラシッド)
TEAM JAPANを応援するパートナー企業のみなさまです。

TEAM JAPAN Gold Partners



TEAM JAPAN Official Partners



TEAM JAPAN Official Supporters

インターブランド

東武タワースカイツリー





FISU 冬季ワールドユニバーシティゲームズ
(2023 / レークプラシッド)
TEAM JAPAN HANDBOOK

2023年1月5日

公益財団法人 日本オリンピック委員会

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号

Japan Sport Olympic Square 13F

データ制作：広研印刷株式会社